

日本土壌肥料学会 2012 年度鳥取大会 についてのお知らせ（第 4 回）

2012 年度鳥取大会運営委員会

1. 日程および会場

- | | | |
|-----------------|------------------------------|--|
| 1) 一般講演 | 2012 年 9 月 4 日（火）～ 6 日（木） | 鳥取大学 共通教育棟、
鳥取大学 広報センター
鳥取大学 共通教育棟 |
| 2) シンポジウム | 2012 年 9 月 4 日（火）～ 6 日（木） | |
| 3) 学会賞授賞式・記念講演等 | | |
| | 2012 年 9 月 5 日（水）14:00～17:30 | 鳥取市民会館 |
| 4) 懇親会 | 2012 年 9 月 5 日（水）18:30～20:30 | ホテルニューオータニ鳥取 |
| 5) 市民公開シンポジウム | | |
| | 2012 年 9 月 6 日（木）13:00～16:15 | 鳥取大学 共通教育棟 |
| 6) エクスカーション | | |
| | 2012 年 9 月 7 日（金）～ 8 日（土） | |

2. 大会参加登録

事前参加登録の受付は終了しました。まだ登録を済ませていない方は、当日会場にて手続きをしてください（当日参加登録費：4,000 円）。事前に参加登録と、懇親会参加、講演要旨集購入の申込を済ませて支払いを完了された方には、予め参加登録票、懇親会参加券、講演要旨集引換券を郵送いたしますので当日必ずご持参ください。なお、期限までに入金が確認できなかった場合には、当日新たに登録とお支払いをお願いすることになりますのでご了承ください。

3. 参加受付のご案内

9 月 4 日（火）8:00 より、鳥取大学広報センター正面玄関で受付を行います。

4. 学会賞授賞式および記念講演のご案内

9 月 5 日（水）14:00 より、鳥取市民会館にて開催します。

5. 服装について

大会中の服装はクールビズ（ノーネクタイ、上着を着用しない等）の軽装で実施いたします。ご協力をお願いいたします。

6. 懇親会のご案内

9 月 5 日（水）18:30 より、ホテルニューオータニ鳥取にて開催します。

7. 研究発表について

1) 口頭発表

USB フラッシュメモリによるウィルス拡散防止のため、CD-ROMに収めた発表データのみ受け付けます。ご注意ください。

a. PowerPoint ファイルの作成について

- 講演会場に設置するコンピュータのオペレーティングシステムは Microsoft Windows XP、Vista、7、アプリケーションは Microsoft PowerPoint 2007 ならびに 2010 を予定しています。持ち込みのコンピュータを接続することはできません。

- ・ ファイルの容量を 10MB以内としてCD-ROMに書き込んでください。その際、ファイル名を講演番号発表者名.ppt（例：2-4 土肥太郎.ppt）としてください。
 - ・ ファイルは当日ご持参ください。電子メール添付ファイルでの受付は行いません。
- b. ファイル受付
- ・ 休憩・試写室（共通教育棟 2 階、3 階）にファイル確認用のコンピュータ（Microsoft Windows XP、Vista、7/PowerPoint2007、2010）を設置します。ファイル受付前にならずファイルの正常動作を確認してください。
 - ・ 発表者は、ファイル受付時間（下記）内に各講演会場の会場係にファイルを書き込んだ CD-ROM をお渡しください。会場係が所定のコンピュータにファイルをコピーし、その場で CD-ROM を返却します。発表終了後のファイルは大会運営委員会が責任を持ってコンピュータから削除します。
 - ・ ファイルの受付は、8:15 から発表前の休憩時間までの、講演が行われていない時間帯とします。2 日目以降の発表については、前日、前々日にも受け付けます。
 - ・ 発表データはCD-ROMでお持ちください。但しバックアップとしてUSBフラッシュメモリにコピーされたものもお持ちください。USBフラッシュメモリ等を介したコンピュータウイルス拡散が多発していますため、大会運営委員会は原則としてCD-ROMでお持ちのデータのみ受付いたします。
- c. 発表持ち時間
- ・ 発表持ち時間は講演 10 分・質疑（交代を含む）5 分の計 15 分です。時間厳守をお願いいたします。
 - ・ ファイルの提出が所定時間内に行われなかった場合には、ファイルコピーのための時間を発表持ち時間に含めますのでご承知おきください。
 - ・ 発表中のコンピュータ操作は、発表者または共同研究者が行ってください。

2) ポスター発表

- a. ポスターの貼付・撤去について
- ・ 幅 90cm、高さ 200cm（床面まで）のパネルを 1 演題につき 1 枚用意します。ただし左上 20cm 四方は講演番号表示用に事務局が使用します。
 - ・ 会場は以下の四つに分かれています。
 - 1P 会場：第 6 部門（第 15、17、18 部会）、第 8 部門（第 22、23 部会）、第 9 部門（第 24、25 部会）
 - 2P 会場：第 3 部門（第 5、6、7、8 部会）、第 4 部門（第 9、10 部会）
 - 3P 会場：第 1 部門（第 1 部会）、第 2 部門（第 2、3、4 部会）
 - 4P 会場：第 4 部門（第 11、12 部会）、第 5 部門（第 13、14 部会）、第 6 部門（第 16 部会、第 7 部門（第 19、20、21 部会）
 - ・ ポスターは 9 月 4 日（火）11:00 までに貼付してください。画鋏等は会場に用意しています。取り外しは、9 月 6 日（木）12:00 から 15:00 までの間に行ってください。時間を過ぎても貼付されている場合は、事務局側で破棄いたします。
- b. 研究紹介について
- ・ ポスター発表については、9 月 4 日（火）11:15 以降に部会毎に研究紹介セッションを開催します。Power Point で作成したスライド 1 枚を用いて 1 分間（交代時間を含む）で研究内容を紹介してください。
- c. ポスター賞
- ・ 優秀なポスター発表には鳥取大会運営委員会よりポスター賞を授与します。9 月 5 日（水）にホテルニューオータニ鳥取で行われる懇親会会場で表彰を行います。

8. 会場での昼食について

鳥取大学キャンパス内には 3 つの食堂があります（会場案内図をご覧ください）。また、キャンパス周辺には飲食店もあります。本大会では、鳥取産の食材を多く盛り込んだ“鳥取大会特製弁当”を用意しています。ご希望の方は 9 月 4 日（火）の受付コーナーで注文予約をしてください。なお数に限りがありますのでご注意ください。

9. 関連情報など

関連する情報やお知らせの更新版を <http://www.knt.co.jp/ec/2012/jssspn/> に掲載しています。

10. 連絡先（大会運営委員会）

委員長： 藤山英保（鳥取大学）
副委員長： 神野雄一（鳥取県農林水産部）
事務局長： 山本定博（鳥取大学）

運営委員会事務局
〒680-8553 鳥取市湖山町南4丁目101番地
鳥取大学農学部 環境土壌学研究室気付
日本土壌肥料学会 2012年度鳥取大会 運営委員会事務局
E-mail: jspn2012@muses.tottori-u.ac.jp

11. 問い合わせ先（運営準備室）

株式会社 近畿日本ツーリスト中国四国 山陰支店

運営準備室
〒690-0887 松江市殿町517番地 アルファステイツ殿町105-1-A
日本土壌肥料学会 2012年度鳥取大会 運営準備室
Tel: 0852-22-4893 / Fax: 0852-27-8359
E-mail: jssspn2012@or.kntcs.co.jp

12. 会場へのアクセス

■ 一般講演、シンポジウム会場

鳥取大学共通教育棟、広報センター

- ・ JR 鳥取駅より山陰本線米子方面行き普通または快速列車鳥取大学前駅下車、徒歩3分
- ・ JR 鳥取駅よりタクシー約20分
- ・ 鳥取空港よりタクシー約5分（徒歩25分）

■ 授賞式および記念講演等会場

鳥取市民会館

JR 鳥取駅北口よりタクシー約5分（徒歩25分）

■ 懇親会会場

ホテルニューオータニ鳥取

JR 鳥取駅北口より徒歩3分

市民会館より徒歩20分



〔鳥取大学までの交通手段〕

(1) JRの利用

【運行する月日】	鳥取駅		鳥取大学前駅
9月4-6日	7:07		7:14
9月4-6日	7:25		7:32
9月4-6日	8:04		8:12
9月4日のみ(臨時)	8:33頃		8:52頃
9月4-6日	8:52		9:00

鳥取大学前駅		鳥取駅
17:18		17:25
17:39		17:50
18:21		18:29
18:30頃		18:55頃
18:56		19:03

(運賃)鳥取駅・鳥取大学前駅間の片道運賃は、180円です。

(2)臨時バスの利用

	9月4日(火)				9月5日(水)		9月6日(木)		
【停車場所】	2台	2台	1台	1台	2台	6台	2台	1台	1台
鳥取駅南口	7:40	19:00			8:00		8:00	18:10	17:45
鳥取空港			8:20	8:40					↑ 17:15 17:10
ホテルニューオータニ鳥取	↓	↑			↓	18:00 ↑ 17:45 13:30 ↑	↓	↑	↑
鳥取市民会館			↓	↓					
鳥取大学	8:10	18:30	8:30	8:50	8:30	13:00	8:30	17:40	17:00

注1 臨時バスは無料です。バス1台には、55名が乗車できます。
注2 鳥取駅南口は、「フコク生命ビル前」が停車場所です。
注3 民間の路線バスはございますが、長時間かかり大変な混雑が予想されます。
日本交通(株) http://www.nihonkotsu.co.jp/bus/limousine_route/route_tottori.html
日ノ丸自動車(株) <http://www.hinomarubus.co.jp/>

(3)タクシー・ハイヤーの利用

	電話番号	住 所
日本交通(株)	0857-26-6111	鳥取市雲山219
旭タクシー(株)	0857-28-0081	鳥取市湖山町東5-101
日ノ丸ハイヤー(株)	0857-22-2121	鳥取市古海601-8
(有)サービスタクシー	0857-22-2011	鳥取市栄町211-2
毎日タクシー(株)	0857-22-8288	鳥取市今町1-133
東部タクシー(株)	0857-28-3232	鳥取市岩吉167



鳥取大学〈鳥取〉 キャンパスマップ

発行：広報センター (TEL 31-5750)
http://www.tottori-u.ac.jp



鳥取大学構内は全面禁煙です。

会場内・周辺には駐車場がありません
ので、公共交通機関をご利用ください。

ラグビー場
サッカー場

附属学校
運動場

附属中学校

附属小学校

バードピア

サークル部室

フール

第1体育館

第2体育館

大学会館

図書館

共済通教育棟

キャッシュコーナー

工学部

保健管理センター

産学・地域連携推進機構

工学部大学院棟

事務局

広報センター

雲術文化センター別館

教育センター別館

守衛室

正門

米子方面→

←鳥取方面

↓鳥取空港・国道9号

フィールド
サイエンスセンター

動物医療センター

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

農学部・大学院連合農学研究科

大学会館
第1食堂, 第2食堂
カフェテリア

共通教育棟
A～K会場 (口頭発表会場)
企業展示

広報センター
1P～4P会場 (ポスター発表会場)
受付, 総合案内所

会場入口

バス発着場

職員専用駐車場
(一般車両の利用はできません)

JR鳥取大学前駅

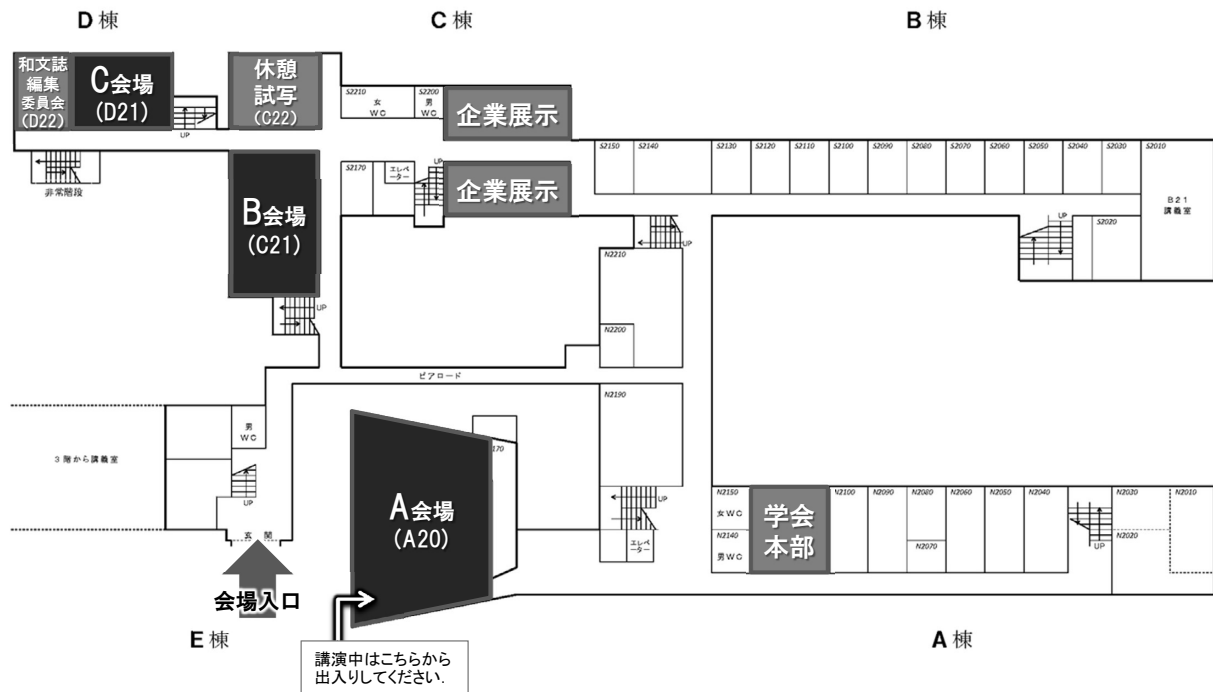
JR山陰本線

コンビニ
SHOP

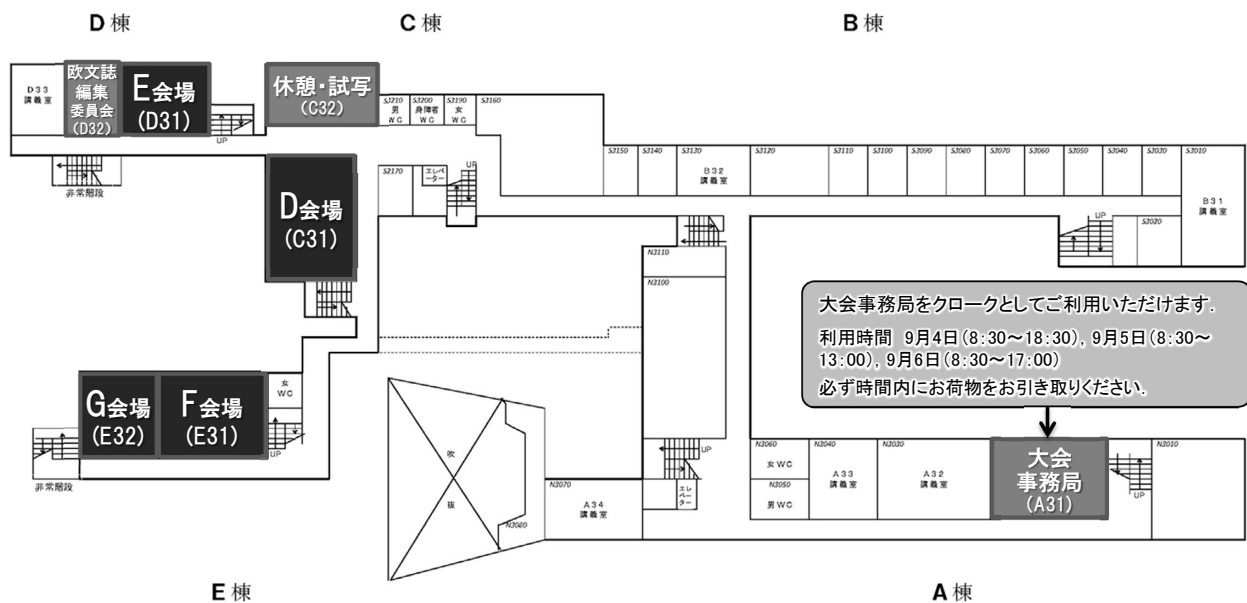
コンビニ
SHOP

① 建物の入口です

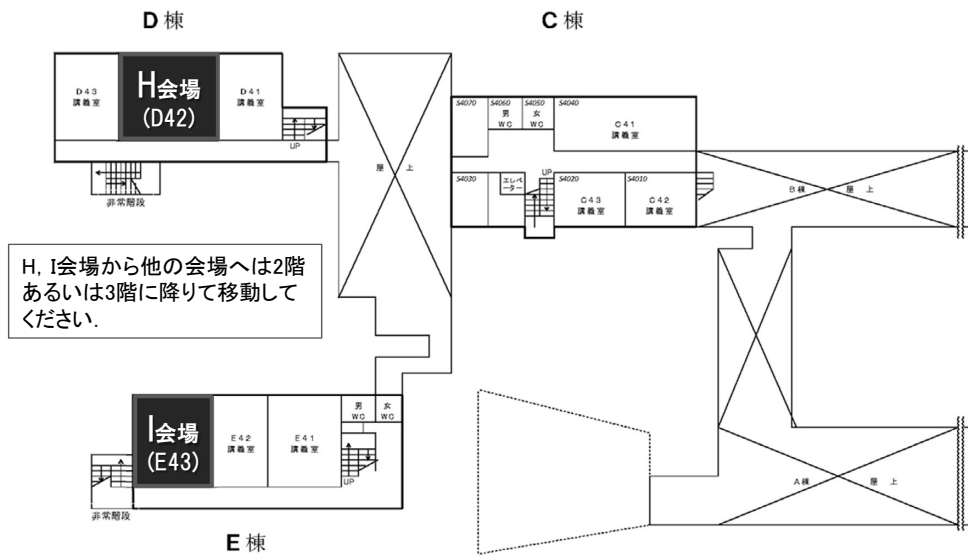
共通教育棟（2階）



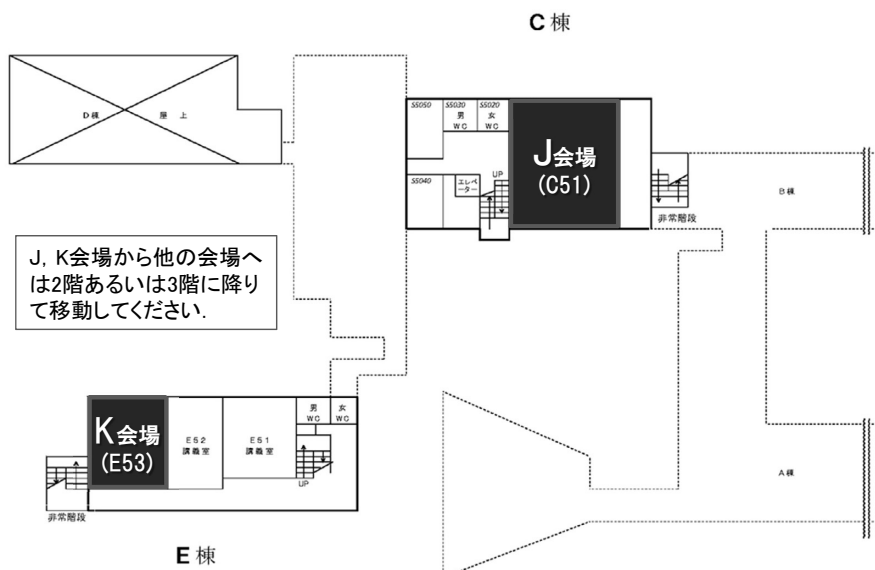
共通教育棟（3階）



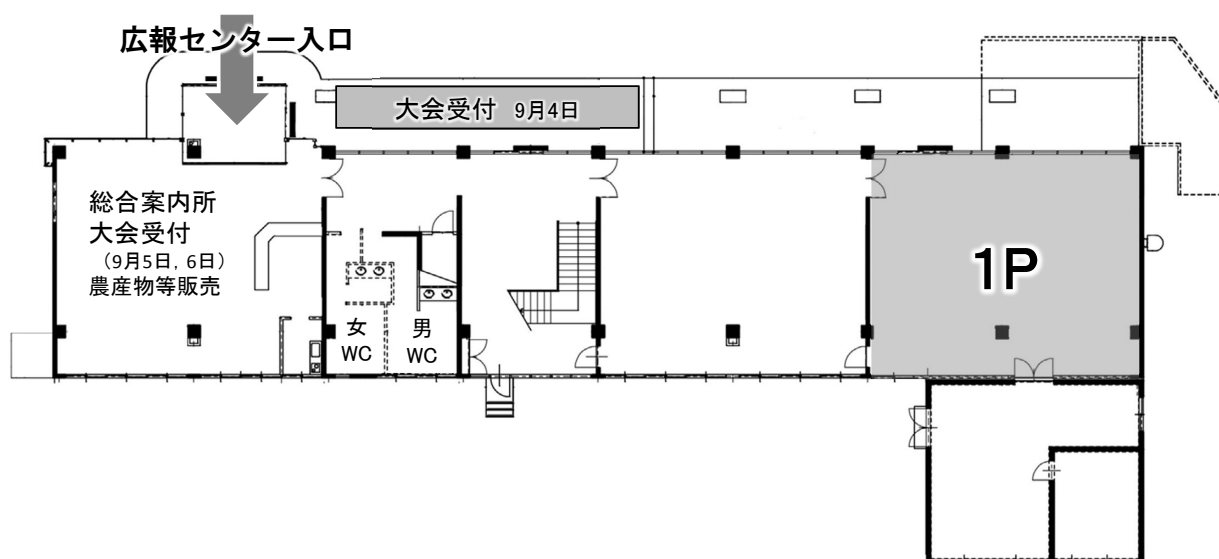
共通教育棟（4階）



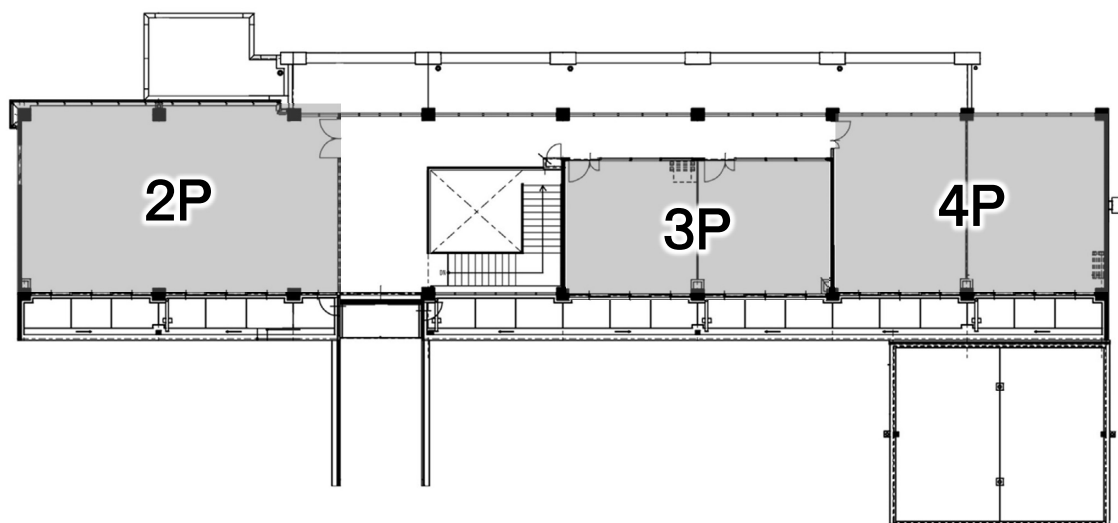
共通教育棟（5階）



広報センター（1階）



広報センター（2階）



日本土壌肥料学会 2012 年度鳥取大会 市民公開シンポジウム

テーマ：「持続可能な乾燥地農業」－21 世紀の食料生産は乾燥地が担う－

2011 年には世界人口が 70 億人を超え、2050 年には 90 億人に達すると予測されている。さらに、気候変動によって気温の上昇や降雨の分布や量に変化が起こっており、将来の食料生産は不安定である。

乾燥地は極乾燥地、乾燥地、半乾燥地、乾燥半湿潤地に分類され、合わせると世界の陸地面積の 41% を占める。乾燥地は豊富な日射が光合成に有利であり、作物の生産性は高い。また、乾燥地はもともと植生に乏しく、農地の拡大は熱帯雨林の伐採による農地の拡大とは違って環境破壊が少ない。

極乾燥地や乾燥地では天水に依存する農業は困難であり、灌漑が行われる。灌漑によって、作物生産は飛躍的に向上する。しかし、灌漑農業は水資源の枯渇や塩類集積をもたらしがちであり、持続性が担保されない。

塩類集積は作物生理にさまざまな障害をもたらし、成長を低下させる。いわゆる塩害である。塩害をもたらさない灌漑農業が生産性の高い持続可能な乾燥地農業であり、今後の食料生産を確保する上で乾燥地農業の役割は大きい。

本シンポジウムでは乾燥地科学及び乾燥地農業の現状、水資源の現状と将来予測、塩類集積のメカニズム、塩害と耐塩性、塩類土壌の修復と利用についての講演を行い、持続可能な乾燥地農業について議論する。

日時：2012 年 9 月 6 日（木）13:00～16:15

場所：鳥取大学共通教育棟 A 会場（A20 講義室）

あいさつ 大会運営委員長 藤山英保（鳥取大学農学部） (13:00～13:05)

趣旨説明 オーガナイザー 山本定博（鳥取大学農学部） (13:05～13:15)

乾燥地における農業－乾燥地の特徴と乾燥地農学の役割－ 恒川篤史（鳥取大学乾燥地研究センター） (13:15～13:35)

水資源の現状と将来予測－持続可能な灌漑農業と水資源利用に向けて－ 北村義信（鳥取大学農学部） (13:35～13:55)

乾燥地における土壌劣化機構とその特徴 遠藤常嘉（鳥取大学農学部） (13:55～14:15)
(休憩) (14:15～14:25)

塩害と耐塩性 山田 智（鳥取大学農学部） (14:25～14:45)

塩類集積土壌の修復と利用 藤山英保（鳥取大学農学部） (14:45～15:05)

乾燥地農業の将来について 松本 聡（日本土壌協会） (15:05～15:30)
(休憩) (15:30～15:40)

パネルディスカッション 司会 山本定博 (15:40～16:15)

日 本 土 壤 肥 料 学 会

2012 年度鳥取大会プログラム

会 期	2012 年 9 月 4 日（火）～ 9 月 8 日（土）	
口頭発表	9 月 4 日（火）	9:00～17:00
	9 月 5 日（水）	9:00～12:00
	9 月 6 日（木）	9:00～15:45
	会場：鳥取大学共通教育棟	
ポスター発表	9 月 4 日（火）	11:00 までに貼付
		11:15～ ポスター1 分紹介
		午後 部会ごとにコアタイム
	9 月 5 日（水）	午前中
	9 月 6 日（木）	午前中
	会場：鳥取大学広報センター	
授賞式・記念講演等	9 月 5 日（水）	14:00～17:30
	会場：鳥取市民会館大ホール	
シンポジウム	9 月 4 日（火）	14:15～17:00（第 5 部門）
	9 月 5 日（水）	9:00～12:00（第 9 部門）
	9 月 6 日（木）	13:00～16:30（第 1、2 部門）
		13:00～16:35（第 4 部門）
	会場：鳥取大学共通教育棟	
ミニシンポジウム	9 月 4 日（火）	14:15～17:00（第 8 部門）
	9 月 5 日（水）	9:00～10:15（第 3 部門）
		9:00～12:00（第 8 部門）
		10:15～12:00（第 1 部門）
	9 月 6 日（木）	9:00～12:00（第 8 部門）
		13:00～15:00（第 8 部門）
	会場：鳥取大学共通教育棟	
市民公開シンポジウム	9 月 6 日（木）	13:00～16:15
	会場：鳥取大学共通教育棟	
懇親会	9 月 5 日（水）	18:30～20:30
	会場：ホテルニューオータニ鳥取	
エクスカージョン	9 月 7 日（金）～ 9 月 8 日（土）	

月 日	9月4日(火曜日)				
会 場	A (A20)	B (C21)	C (D21)	D (C31)	E (D31)
部 門	7	1	3	4	4
9:00 }	19-1 Characteristics of banana peel biochar derived under varying production conditions ○Frank Kalemelawa・西原英治・遠藤常嘉・Zahoor Ahmad・佐藤敏雄・山本定博	1-1 Toposequential effects on spatial and temporal variations in methane emission from double-rice cropping system in Northern Vietnam ○Oo Aung Zaw・Sonoko Dorothea Kimura・Win Khin Thuzar・Nguyen Lam・Cadisch Georg	6-1 土壌細菌 <i>P. fluorescens</i> のバイオフィルム形成に関する遺伝子の同定 ○小笠原進太・上田晃弘・実岡寛文		
9:15 }					
9:30	19-2 メタン醗酵消化液を用いたイネの栽培試験 アンモニア態窒素・有機態窒素の利用率 ○松原圭佑・間藤 徹	1-2 The effects of free air CO ₂ enrichment (FACE) and elevated temperature on soil microbial biomass carbon in a paddy soil ○孫 小羽・八島(松島) 未和・犬伏和之・矢野 翠・中村浩史・和韻朗太・常田岳志・林健太郎・長谷川利弘	6-2 LNA クランプ技術による水稻根面・根内菌の群集構造解析 ○池永 誠・安永智彦・内山さつき・史 云菲・倉富悠平・西山世維良・釜地伊織奈・境 雅夫	11-1 AI 障害を受けているエンドウ根の回復機構 酸化ストレスとの関連性 ○松本英明・元田弘敏	9-1 イネ生葉における O ₂ に依存した光合成誘導メカニズムの解析 ○瀬島健裕・鈴木雄二・高木大輔・山本 宏・杉本敏男・尼子克己・牧野 周・三宅親弘
9:30 }					
9:45	19-3 稲わらを原料としたバイオエタノール製造残渣の肥料としての利用可能性 ○中村隆一・長田 亨・後藤英次・木村義彰	1-3 中央ユーラシア山間山麓地における土壌中の ¹³ C 標識植物残渣分解過程の定量的評価 ○森岡こころ・角野貴信・窪田順平・Pachikin Konstantin・舟川晋也	6-3 嫌気条件下の水田土壌における植物遺体由来の炭素を取り込んだ細菌群集の解析 ○李 哲授・渡邊健史・浅川 晋・木村真人	11-2 アルミニウムと結合するユーカリの加水分解性タンニン ○田原 恒・橋田 光・大塚祐一郎・大原誠資・小島克己・篠原健司	9-2 RBCS センスイネの低温、低CO ₂ 環境での個体成長 ○須藤恵美・鈴木雄二・牧野 周
9:45 }					
10:00	19-4 メタン発酵消化液の有機資材投入による NO ₃ -N 溶脱量の低下 ○森田修平・佐藤伸二郎	1-4 ¹⁴ C 標識セルロースを用いた森林土壌における有機物の可溶性・代謝プロセスの速度論的解析 ○早川智恵・藤井一至・舟川晋也・小崎 隆	6-4 実用規模の人工湿地から採取された土壌動物群集 ○中村和徳・中野和典・矢野篤男・陶山佳久・西村 修	11-3 シロイヌナズナ根部の AI 応答トランスクリプトーム解析 ○澤木克亘	9-3 OsRBCS を個別に発現抑制したイネの個葉光合成特性 ○菅野圭一・鈴木雄二・小川 瞬・牧野 周
10:00 }					
10:15			6-5 Effect of vegetation cover on bacterial diversity of volcanic deposits in Miyake-jima, Japan ○Yong Guo・Reiko Fujimura・Yoshinori Sato・Takashi Kamijiyo・Hiroyuki Ohta		
10:15 }					
10:30	19-5 家畜ふん堆肥中リン酸・カリの肥料効果 ○小田部裕・藤田 裕・飯村 強・折本善之	1-5 土壌環境基礎調査(定点調査)から推計した化学肥料・家畜ふん尿堆肥の施用実態 1980 年から2000 年までの傾向 ○三島慎一郎・木村園子・ドロテア・江口定夫・白戸康人		11-4 シロイヌナズナにおけるアルミニウム耐性のゲノムワイド関連解析 ○山中啓史・Hoekenga Owen・Lipka Alex・Gore Michael・山本義治・小山博之・小林佑理子	9-4 葉の老化時の Rubisco 分解におけるオートファジーの貢献度の評価 小野佑樹・和田慎也・泉 正範・牧野 周・○石田宏幸
10:30 }					
10:45	19-6 家畜ふん堆肥の肥料的効果の評価(第9報) 畑条件における牛ふん堆肥の簡易窒素肥効推定法の精度評価 ○鷲尾建紀・大家理哉・石橋英二	1-6 マングローブ生成タンニンの生態系における動態と役割 ○松谷達馬・長井 隆・金城和俊・中西康博	7-1 野菜の苗質が土壌病害の発病に及ぼす影響 レタス根腐病の場合を中心に ○高橋正輝	11-5 イネの根脂質変化とアルミニウム耐性 ○前島恵理子・渡部敏裕・松浦英幸・黒田昌治・豊増知伸・岡咲洋三・斉藤和季・大崎 満・我妻忠雄	9-5 シロイヌナズナ葉の栄養素リサイクルにおいて RCB/ オートファジー系が担う役割の解析 ○泉 正範・日出間純・牧野 周・石田宏幸
10:45 }					
11:00	19-7 北海道北空知地域の稲作地帯で使われる堆肥の肥効成分 ○東田修司・林 哲央	1-7 森林土壌における窒素無機化プロセスの律速要因 ~高分子有機物の可溶性速度及びアンモニア化成速度に着目して~ ○山田高大・藤井一至・舟川晋也	7-2 Sustainable crop production through effective soil-borne pathogen management in Pakistan ○Syed Sartaj Alam・Hussain Ilyas・Qazi Anika・Iqbal Zafar・Numan Mohammad・Sakamoto Kazunori	11-6 相補組換えシロイヌナズナを用いた STOP1 の機能解析 ○大山慶直・小林佑理子・井内 聖・小林正智・一家崇志・小山博之	9-6 ボジトロンイメージング技術を用いた幼少期シロイヌナズナにおける光合成産物の転流解析 ○小柳 淳・河地有木・鈴井伸郎・石井里美・尹 永根・山崎治明・島田浩章・藤巻 秀
11:00 }					
11:15	19-8 堆肥の簡易リアルタイム分析法 ○蛸木朋子・古屋 藍・稲垣開生・後藤逸男	1-8 標津川流域における各土地利用・土壌型の脱窒量の比較 ○柄崎仁志・倉持寛太・高橋幸子・齋藤 翔・波多野隆介	7-3 セルリリー萎黄病の総合防除対策(その3) 施肥改善と太陽熱消毒ハウスにおける <i>Fusarium</i> 属菌密度の経時変化 ○大島宏行・高倉克也・後藤逸男	11-7 植物 ALMT 輸送体機能の比較解析 ○佐々木孝行・有吉美智代・山本洋子	9-7 シロイヌナズナ硝酸還元酵素遺伝子 NIA1 の硝酸による発現誘導機構 ○小西美穂子・柳澤修一

9月4日(火曜日)						月 日
F (E31)	G (E32)	H (D42)	I (E43)	J (C51)	K (E53)	会 場
8	8	2	5	9	6	部 門
22-1 東日本大震災による津波被災農地の復興支援 (その 1) 津波被災農地での除塩対策 ○後藤逸男・佐々木三郎・稲垣開生	23-1 有機物の長期連用が積雪寒冷地域水田の温室効果ガス収支に及ぼす影響 ―土壌炭素蓄積と CH ₄ 、N ₂ O 放出の関係― ○高階史章・畠山恵子・小南靖弘・大野智史・永田 修・西田瑞彦・佐藤 孝・金田吉弘		14-1 マラウイ共和国南部のブンブレ地域における土壌肥沃度と肥培管理がメイズ収量に及ぼす影響 ○谷 昌幸・大浦春菜・加藤 拓・Rodoney Gondwe・小崎 浩	24-1 科学的リテラシーを育成する土壌教育の模索 ○福田 直	15-1 平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震津波の宮城県沿岸部農地への影響 津波堆積物の可酸化性硫黄 ○秋田和則・千葉ゆか・菅野均志・高橋 正・南條正巳・齋藤雅典・伊藤豊彰	9:00 } 9:15
22-2 東日本大震災による津波被災農地の復興支援 (その 2) 福島県相馬市のイチゴハウスでの除塩支援 ○佐々木三郎・稲垣開生・後藤逸男	23-2 積雪寒冷地水田における秋耕と石灰窒素の施用が水稻の生育とメタン発生に及ぼす影響 今野陽一・○塩野宏之・齋藤 寛・熊谷勝巳・矢野真二		14-2 マラウイ共和国中部のチゼ農業試験場における微地形がメイズ畑の土壌断面形態と理化性に及ぼす影響 ○加藤 拓・大浦春菜・相内大吾・Rodney Gondwe・谷 昌幸	24-2 関西圏の府県農業試験研究機関における土壌診断を取り巻く状況 ○内山知二・桑名健夫・藤本順子・矢内純太	15-2 平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震津波の宮城県沿岸部農地への影響 津波堆積物および作土の塩分状態等の空間分布 ○菅野均志・伊藤豊彰・高橋 正・南條正巳	9:15 } 9:30
22-3 東日本大震災による津波被災農地の復興支援 (その 3) 福島県相馬市の水田での除塩支援 ○稲垣開生・佐々木三郎・後藤逸男	23-3 水田圃場の排水性の評価および排水性がメタンフラックスにおよぼす影響 ○永田 修・赤塚脩介・高木優次・麓 多門		14-3 マラウイ共和国南部のブンブレ地域におけるメイズ畑と人工林の土壌断面形態および理化性の比較 ○大浦春菜・深谷かおり・加藤 拓・Rodney Gondwe・谷 昌幸	24-3 土壌教育研究に基づいたフィールド型基盤教育プログラムの開発 ○平井英明・星野幸一・平井雅世	15-3 重粘土水田における無代かき栽培が高温条件下における水稻根活性・穂温および乳白米発生に及ぼす影響 ○金田吉弘・小野寺拓也・坂下 将・高階史章・佐藤 孝・伊藤慶輝・保田謙太郎	9:30 } 9:45
22-4 津波により海水が浸入した砂質畑圃場における塩分の溶脱状態 ○永沢朋子・八槻 敦	23-4 豚ふん堆肥および鶏ふん堆肥の AD 可溶窒素と N ₂ O 発生量の関係 ○上園一郎・仁科一哉・井上健一・長友 誠・古江広治				15-4 転換畑におけるヘアリーベッチ植栽後ダイズ不耕起播種栽培の効果 重粘土圃場における作業体系とダイズ生育・収量に及ぼす影響 ○佐藤 孝・白土耕史・佐藤恵美子・高階史章・金田吉弘	9:45 } 10:00
22-5 好塩性植物を用いた塩類集積土壌のファイトレメディエーション ○山田美奈・藤山英保・山田 智・高木 紘			13-1 インドネシアの火山性土壌における二次鉱物の分布と生成条件 ○渡邊哲弘・太田頼子・中尾 淳・Arief Hartono・舟川晋也	25-1 土壌は生きている 実証 7. 土壌と旧約聖書 ○陽 捷行・千葉朗子	15-5 転換畑におけるヘアリーベッチ植栽後ダイズ不耕起播種栽培の効果 砂壤土圃場における土壌物理性改善効果とダイズ生育・収量に及ぼす影響 ○白土耕史・鈴木真澄・佐藤恵美子・高階史章・金田吉弘・佐藤 孝	10:00 } 10:15
	23-5 各種化学肥料および粒状配合有機質肥料からの N ₂ O および NO 発生特性 ○西村誠一・駒田充生・米村正一郎	2-1 土壌フルボ酸の縮合芳香族成分の構造解析 池谷康祐・P.G. Hatcher・R.L. Sleighter・○渡邊 彰	13-2 鳥取県大山東麓に分布する埋没火山灰層における腐植酸緑色画分 Pg の存在形態 ○岡本夏樹・山本定博・遠藤常嘉	25-2 塩入松三郎博士の旧農事試験場陸羽支場時代 ○土屋一成	15-6 超多収水稻「北陸 193 号」の稲株の高刈りが土壌養分変化に与える影響 ○大峽広智・本間利光・金子 (門倉) 綾子	10:15 } 10:30
22-6 苦土石灰のうね内部分施用によるカドミウム吸収抑制効果の比較 ○三浦憲蔵・吉住佳与・戸上和樹・工藤一晃・青木和彦・松尾健太郎・屋代幹雄	23-6 黒ボク土の飼料畑において作物生産体系の違いが N ₂ O 放出に与える影響 ○岸本紘乃・清水真理子・Atfiredy LIMIN・平澤俊太郎・間 冬子・野崎治彦・和田英雄・波多野隆介	2-2 ¹ H NMR 法による土壌生態系の DOM 特性の把握 -フィンランド・ラミー地域の事例 ○齋藤友里・川端訓功・Mike Starr・Liisa Ukonmaanaho・Markus Hartman・Lauri Arvola・藤嶺暢英	13-3 大隅半島南部における完新世埋没腐植層の生成環境 ○井上 弦・杉山真二	25-3 ロシア・ウラル山脈南部のアルカイム生態保護区のユーラシアステップ土壌-特に古土壌と湿地土壌-における温室効果ガスフラックスと土壌微生物性 Greenhouse gaseous dynamics and soil microbial properties in Eurasian steppe soils in Arkaim, south Ural, Russia - Paleosol and wetland soil ○大伏和之・永野博彦・八島 (松尾) 未和・杉原 勲・川川晋也・川原正幸・Gennady B Zozanovich・Valentina E Prikhodko・Elena Manakhova・Dmitry Manakhov	15-7 超多収水稻「北陸 193 号」の 4 年連作栽培による土壌養分の変化 ○金子 (門倉) 綾子・大峽広智・本間利光	10:30 } 10:45
22-7 各種無機質資材施用によるカドミウム吸収抑制効果の比較 ○戸上和樹・中村佳与・工藤一晃・青木和彦・三浦憲蔵	23-7 熱帯油ヤシ栽培土壌におけるガスフラックスに被覆肥料がもたらす効果 (第 2 報) 現地測定・室内培養および栽培試験結果 ○島田周三・新井宏徳・吉岡 遼・Rosnaeni Sakata・吉岡 尚・青木 博・坂本 淳・木元成年・Melling Lulle・犬伏和之	2-3 畑地における有機栽培が土壌有機物に及ぼす影響 ○青山正和・木村智志・野呂拓木	13-4 広葉樹の導入を目的とした間伐がスギ人工林の O 層及び A 層上部の土壌特性に及ぼす影響 宮城県大崎市鳴子温泉尚沢沢地区の事例 ○榎並麻衣・菅野均志・清和研二・高橋 正・南條正巳	25-4 中国の古代土壌学 (3) 三国時代 孔明治蜀と四川土壌 ○程 為國・陽 捷行	15-8 水稻の湛水直播栽培における漏生粉の出芽 ○小島 誠・田淵宏朗・松村 修	10:45 } 11:00
22-8 有機質資材の施用が野菜の可食部カドミウム濃度に及ぼす影響 ○森永茂生・恒石義一・村上政治	23-8 Effects of coated fertilizer on greenhouse gaseous emission from tropical oil palm plantation to mitigate N ₂ O emission from tropical soil (part 3): DOC, DON and Dissolved N ₂ O in the Soil Solution in Relation to N ₂ O Emission ○坂田ロズナエニ・島田周三・新井宏徳・吉岡 尚・吉岡 遼・青木 博・木本成年・坂本 淳・Melling Lulle・犬伏和之	2-4 The effect of long-term composts application on soil aggregates and aggregating agents of Andosols ○肖 質秋・田中治夫・松浦里江・向後雄二	13-5 新期富士火山灰土壌中の粘土鉱物の特性 ○宮崎玲奈・新野真弓・竹迫 紘	25-5 土壌から始まる、自然認識の偏りの総合化 カオスモデルと授業レポートなどによる、「利己的」対「ガイア」、あいまいさ、多様性 ○長縄貴彦・小崎 隆	技術奨励賞 沖積重粘土転換畑におけるダイズの多収・高品質生産のための施肥法の開発と施肥窒素の動態の解明 南雲芳文	11:00 } 11:15

月 日	9月4日(火曜日)				
会 場	A (A20)	B (C21)	C (D21)	D (C31)	E (D31)
部 門	7	1	3	4	4
11:15 } 11:30	19-9 沖縄県内主要土壌における有機 質肥料の分解特性 ○伊波 聡・宮丸直子・久場峯子	1-9 水分・窒素・炭素連結循環モデル による土中の有機物分解と窒素 移動の予測 ○陳 代文・取出伸夫		11-8 アルミニウム応答におけるエネ ルギー代謝の関わり アルミニウム 耐性の異なるタバコ培養細胞株 の比較解析 ○山本洋子・泉 洋平・信濃卓郎・ 中村卓司・岡崎圭毅・佐々木孝行	
11:30 } 11:45	ポスター紹介： P19,P20,P21 (28課題)	ポスター紹介： P1 (21 課題)	ポスター紹介： P7, P5, P6, P8 (30課題)	ポスター紹介： P11,P12(19課題)	ポスター紹介： P9,P10(28課題)
11:45 } 12:00					
昼 食					
13:00 } 13:15	ポスター発表 P19,P20,P21 4P 会場		ポスター発表 P5,P6,P7,P8 2P 会場		
13:15 } 13:30					
13:30 } 13:45					
13:45 } 14:00					
14:00 } 14:15					
14:15 } 14:30	19-10 新潟県グライ土壌におけるリン酸 減肥栽培が水稻や土壌へ与える 影響 ○金井政人・土田 徹・東 聡志・ 南雲芳文	1-10 北海道苫小牧のススキ自然草地に おける N ₂ O および CH ₄ 発生 ○当真 要・Fabian Fernandez・ Ryan Stewart・西脇亜也・ 波多野隆介・山田敏彦	8-1 <i>Bradyrhizobium</i> 属エンドファイト のサツマイモ体内における窒 素固定発現条件の検討 ○寺門純子・藤原伸介・大脇良成	11-9 イネの MATE 遺伝子 OsFRDL2 の更なる機能解析 ○横正健剛・山地直樹・馬 建鋒	9-8 硝酸イオンによる根の伸長に関 わるミヤコグサ新規因子の解析 ○矢野幸司・寿崎拓哉・佐藤修正・ 田畑哲之・河内 宏・梅原洋佐・ 藤原 徹・川口正代司
14:30 } 14:45	19-11 施肥・減肥基準データベースの概 要と解析例 ○江口哲也・木村龍介・太田 健・ 金澤健二・木村 武	1-11 凍結・融解履歴の有無による土壌中 の一酸化二窒素濃度の推移の違い ○岩田幸良・海野佑介・関口萌子・ 清水真理子・矢崎友嗣・柳井洋介・ 波多野隆介・信濃卓郎	8-2 根粒共生機能発現における SNARE 遺伝子の役割 ○野村美加	11-10 Role of sucrose transporter (<i>NtSUT1</i>) under normal growth and Al stress conditions in cultured tobacco cells ○ Muhammad Sameeullah・ Takayuki Sasaki・Yoko Yamamoto	9-9 ヤマモガン科植物 <i>Hakea laurina</i> の低リン耐性機構の解析 ○丸山隼人・小濱卓郎・和崎 淳
14:45 } 15:00	19-12 各種リサイクルリン酸肥料の持続 効果の比較 ○堀 桂介・小松祐美子・ 後藤逸男	1-12 砂丘未熟土へのヤシガラ炭化物 混和におけるチンゲンサイ連作 栽培から放出される N ₂ OFlux の 変化 ○並崎宏美・西原英治・須藤重人	8-3 ダイズの根粒共生系と菌根共生系で 発現する宿主遺伝子の網羅的解析 (第2報) 単独共生と二重共生の比較 ○坂本一憲・萩原菜津子・梶 智光・杉本百合恵・ 関 原明・松井章浩・石田順子・田中真帆	11-11 オオムギのアルミニウム耐性機構 の獲得 ○柏野美帆・横正健剛・山地直樹・ 最相大輔・山根美樹・高橋宏和・ 佐藤和広・中園幹生・馬 建鋒	9-10 リン欠乏またはリン化学形態が チャ培養細胞のリン酸獲得能に 及ぼす影響 ○仁科芳文・一家崇志・森田明雄
15:00 } 15:15	19-13 製鋼スラグから製造したリン酸濃縮ス ラグの肥効 (その1) 三種の試作リン酸濃縮スラグの肥効 ○林 正隆・松井章敏・菊池直樹・ 後藤逸男	1-13 堆肥連用黒ボク土ナシ園におけ る窒素溶脱と N ₂ O 発生量 ○藤田 裕・江口定夫・朝田 景・ 仁科一哉・須藤重人・折本善之	8-4 アーバスキュラー菌根菌におけるポリリン 酸超集積 無機イオン輸送およびエネ ルギー供給に関わる遺伝子群の網羅的解析 ○菊池裕介・谷 千春・土方野分・半田佳宏・ 川口正代司・斎藤勝晴・江沢辰広	11-12 アルミニウム超感受性変異体を用 いた細胞膜表面のアルミニウムス トレスの評価 ○小林安文・小林佑理子・ Kinraide T.B.・我妻忠雄・小山博之	9-11 シロイヌナズナのカリウム輸送体 AtCCC の機能解析 ○上田晃弘・矢萩裕之・実岡寛文

9月4日(火曜日)						月 日
F (E31)	G (E32)	H (D42)	I (E43)	J (C51)	K (E53)	会 場
8	8	2	5	9	6	部 門
22-9 化学洗浄法によるカドミウム汚染の浄化(第24報)ー洗浄および資材施用による土壌カドミウム可溶性への影響ー ○赤羽幾子・牧野知之・中村 乾・加藤英孝・関谷尚紀	23-9 Impact of biogas effluents and chemical fertilizer on nitrous oxide emission from Komatsuna (<i>Brassica nap</i>) agroecosystem ○Ankit Singla・Hirokuni Iwasa・Kazuyuki Inubushi	2-5 サブミクロンスケールの団粒構造と有機・無機相互作用:アロフェン質黒ボク土の事例 ○浅野眞希・和額朗太	奨励賞 褐色森林土の化学特性と腐植の集積に及ぼす母材ならびに火山灰付加の影響に関する研究 今矢明宏	ポスター紹介: P24,P25 (2課題)	技術奨励賞 沖積重粘土転換畑におけるダイズの多収・高品質生産のための施肥法の開発と施肥窒素の動態の解明 南雲芳文	11:15 } 11:30
ポスター紹介: P22(24課題)	ポスター紹介: P23(24課題)	ポスター紹介: P2,P3,P4 (12課題)				11:30 } 11:45
			ポスター紹介: P13,P14 (6課題)		11:45 } 12:00	
昼 食						
ポスター発表 P22 1P 会場	ポスター発表 P23 1P 会場	ポスター発表 P2,P3,P4 3P 会場	ポスター発表 P13,P14 4P 会場	ポスター発表 P24,P25 1P 会場		13:00 } 13:15
						13:15 } 13:30
						13:30 } 13:45
						13:45 } 14:00
						14:00 } 14:15
ミニシンポジウム 土壌、資材による放射性セシウムの捕捉、吸着						14:00 } 14:15
S22-33 青森県農耕地土壌における放射性セシウム捕捉ポテンシャル(RIP)と土壌特性との関係 ○武田 晃・塚田祥文・中尾 淳・久松俊一	23-10 ダイズ根圏のN ₂ O発生機構:根粒菌と土壌生物による根粒窒素由来のN ₂ O発生 ○南澤 究・稲葉尚子・池西史生・板倉 学・江田志磨・千葉直彦・勝山千恵・諏訪裕一・星野(高田) 裕子・早津雅仁		シンポジウム (5部門) 「わが国の土壌分類研究の現状と今後の課題」		15-9 水稲湛水直播栽培における初期窒素不足の原因 ○岡田佳菜子・飯田和也・渡辺 要	14:15 } 14:30
S22-34 放射性セシウム捕捉ポテンシャル(RIP)を用いた土壌からイネへの移行予測 ○塚田祥文・武田 晃・中尾 淳・吉岡邦雄・佐藤睦人・齋藤 隆・久松俊一	23-11 N ₂ O還元酵素活性を強化したダイズ根粒菌の作出とモデル系によるN ₂ O発生削減 ○板倉 学・植竹佑輔・Cristina Sánchez・江田志磨・田畑和文・松本貴嗣・吉川博文・椎名陽子・早津雅仁・南澤 究	2-6 AI-腐植複合体に富む黒ボク土への中和資材・養分の添加が炭素の無機化に及ぼす影響 ○宮澤 亮・高橋 正・佐藤 孝・菅野均志・南條正巳			15-10 山形県鶴岡市での水稲茎数に対する活着肥の施用効果 ○佐々木由佳・有賀和裕・阿部真二・遠藤寛子・角田憲一・安藤 豊	14:30 } 14:45
S22-35 カリウム飽和と乾湿処理による土壌のセシウム捕捉ポテンシャルの向上-室内および圃場試験での検討- ○中尾 淳・武田 晃・小林大輔・大河内利康・塚田祥文	23-12 N ₂ O還元酵素活性を強化したダイズ根粒菌の利用に向けた培養・接種・検出方法の確立 星野裕子・板倉 学・多胡香奈子・秋山博子・下村有美・内田義崇・森本 晶・荒木千尋・○早津雅仁・南澤 究	2-7 堆肥化過程における鶏ふん堆肥のリン化学形態の解明 ○吉川 廉・橋本洋平・堂本晶子・村上圭一			15-11 東北地方の水田における施肥窒素の挙動 ○角田憲一・横山裕美・佐々木由佳・安藤 豊	14:45 } 15:00
	23-13 N ₂ O還元酵素活性を強化した根粒菌接種によるダイズ畑から発生するN ₂ Oの削減1ー異なる土壌における nosZ 強化株接種の効果 ○秋山博子・内田義崇・星野(高田) 裕子・下村有美・森本 晶・多胡香奈子・王 勇・早川千尋・板倉 学・早津雅仁・南澤 究	2-8 蛇紋岩質土壌におけるリンの化学形態と無機化速度 ○渡邊ゆか・橋本洋平			15-12 牛ふん堆肥連用によるヤマノイモのカドミウム吸収抑制 ○牧 浩之・大塩哲規・松山 穂	15:00 } 15:15

月 日	9月4日(火曜日)				
会 場	A (A20)	B (C21)	C (D21)	D (C31)	E (D31)
部 門	7	1	3	4	4
15:15 }	技術奨励賞 施設野菜の肥効調節型肥料を用いた施肥削減可能な育苗鉢内施肥・植穴施肥技術の研究 小杉 徹	1-14 高濃度大気二酸化炭素・窒素施肥量・田面水加温が水田土壌における生物的窒素固定に与える影響 ○曳埜 忍・八島(松島) 未和・林健太郎・常田岳志・中村浩史・長谷川利弘	8-5 菌根誘導性パープル酸性ホスファターゼの RNAi 系統を用いたポリリン酸局在解析 ○齋藤勝晴・名切孝介・松本忠大・齋藤雅典・江沢辰広	11-13 Na 型塩類耐性多年生牧草シオチガヤのムギネ酸類の分泌合成に対する炭酸水素イオンの影響 中国吉林省強アルカリ荒廃地における生態的土壌修復に関する研究 (9) ○河合成直・玉手英行・佐藤 敦	9-12 イネを用いたナトリウムのカリウム代替効果に関する検討 (4) ーナトリウム吸収量と <i>OsHKT2;1</i> 遺伝子発現量の関係ー ○宮本託志・落合久美子・間藤 徹
15:30 }					
15:30 }					
15:45 }	19-14 イチゴの有機質肥料活用型養液栽培技術の開発 (第 4 報) 有機質肥料と化成肥料との養分吸収特性の比較 ○種村竜太・遠藤昌伸・安藤晃規・篠原 信	1-15 牛舎由来のアンモニア揮散が隣接圃場におよぼす影響 笠岡湾干拓地における一事例 ○浅野裕一・前田守弘・兵藤不二夫・中島泰弘・藤原 拓・永禮英明・赤尾聡史	8-6 耐酸性アーバスキュラー菌根菌は広範な環境に分布するジェネラリストである フィールド調査およびモデル実験の統合 ○河原 愛・安 起弘・宮川祥江・園田 順・江沢辰広	11-14 Na 型塩類耐性イネ科植物オヒゲシハの塩類耐性の評価 中国吉林省強アルカリ荒廃地における生態的土壌修復に関する研究 (7) ○三田村諭・佐藤 敦・服部浩之・松嶋卯月・河合成直	9-13 カルシウム添加がノシバ塩類腺からの Na 排出に及ぼす影響 ○高田直希・藤田陽子・新井麻里子・大島宏行・矢口行雄・前田良之
16:00 }	19-15 国頭マージにおける有機肥料からの栄養塩溶脱 ○木下俊輔・佐藤伸二郎	1-16 地下水位制御圃場における乾田直播水稲および冬作大麦期間の窒素・リンの流出 ○鈴木克拓・小倉 力・谷本 岳・吉村亜希子・大野智史	8-7 Community of arbuscular mycorrhizal fungi in Mongolian steppe ○Goomaral Altansukh・松本晃幸・Undarmaa Jamsran・岩瀬剛二・大和政秀	11-15 植物の耐 Salinity 性と耐 Sodicity 性の評価 ○蕪木絵実・藤山英保	9-14 カルシウム及びケイ素がシーショアバサバラムの塩ストレス軽減に及ぼす影響 ○鎌田あすか・新井健史・松本優也・大島宏行・前田良之
16:15 }	19-16 エン麦ポット栽培試験による各種有機物のリン酸肥効評価 ○中辻敏朗・日笠裕治	1-17 モミガラおよびヤシガラバイオ炭の施用がコマツナ生育と窒素・リン動態に及ぼす影響 ○宮本一機・前田守弘・アズハウッティン・林 聡・横山理英	8-8 Ninety-year-, but not single, application of chemical fertilizer has a significant impact on the diversity and community structure of arbuscular mycorrhizal fungi in arable soil Ying Cheng・Keiko Ishimoto・Yuko Kuriyama・Mitsuru Osaki・O Tatsuihiro Ezawa	11-16 オオムギにおける Na 輸送性 CNGC チャネルの機能解析 ○信清裕一・柴坂三根夫・且原真木	9-15 コキアにおけるナトリウム集積特性 ○山田 智・若菜実和・三澤 瞳・山口岳人
16:30 }	19-17 無側枝性輪ギク「精の一世」の乾物生産および窒素吸収特性 ○林 哲央・羽賀安春	1-18 ベトナム中部フォン川水系における土地利用と水質の概況調査 ○前田守弘・近森秀高・Thang Le Van-Huy Nguyen Van Thanh Ha Thi Kim	8-9 植生回復に伴う土壌生成がアーバスキュラー菌根菌の生態および生理機能に及ぼす影響 西オーストラリアにおける固有種を用いた採石跡地の修復プロジェクト ○若槻由加・河原 愛・Katinka Ruthrof・Bernard Dell・江沢辰広	11-17 水管理と鉄資材施用による玄米ヒ素・カドミウム濃度の変化 ○本間利光・金子(門倉) 綾子・大峽広智・牧野知之・中村 乾	9-16 カルシウム添加がタバコ培養細胞の経時的耐塩反応に及ぼす影響 ○星 春菜・吉田悠里・湧井知香子・和久井健司・前田良之
16:45 }	19-18 クエン酸含有固形資材の施用がミカン苗及びブルーベリー苗に及ぼす影響 ○小杉 徹・福島 務・高橋和彦	1-19 カメルーン東部の森林ーサバンナ移行帯における耕地化に伴う作土層からの養分損失 ○柴田 誠・杉原 創・Njukwe Emmanuel・荒木 茂・舟川晋也	8-10 多様なウィルスを保持するアーバスキュラー菌根菌 <i>Glomus</i> sp. RF1 株 2.6 kb-RNA ウイルスのゲノム構造と系統進化的位置 ○北原涼子・池田庸二・志村華子・増田 税・江沢辰広		
17:00 }		ポスター発表 P1 3P 会場		ポスター発表 P11,P12 4P 会場	ポスター発表 P9,P10 2P 会場
17:15 }					
17:30 }					
17:30 }					
17:45 }					
17:45 }					
18:00					

9月4日(火曜日)						月 日
F (E31)	G (E32)	H (D42)	I (E43)	J (C51)	K (E53)	会 場
8	8	2	5	9	6	部 門
S22-36 福島県内の農地における放射性物質に関する研究(第1報) 土壌中の放射性セシウム濃度の簡易測定 ○根本知明・小野勇治・藤村恵人・二瓶直登・二階堂英行・鈴木安和	23-14 N ₂ O還元酵素活性を強化した根粒菌接種によるダイズ根から発生するN ₂ Oの削減2 -黒ボク土壌におけるnosZ+およびnosZ強化株接種の効果 ○内田義崇・秋山博子・星野(高田) 裕子・下村有美・森本 晶・多胡香奈子・王 勇・板倉 学・早津雅仁・南澤 究	2-9 鉄鉱物およびフミン酸の混合物に対するカドミウム吸着数値モデル化の検証 ○森 裕樹・植屋冬美・和田信一郎	シンポジウム (5部門) 「わが国の土壌分類研究の現状と今後の課題」		15-13 肥料価値の高い豚ふん堆肥・鶏ふん堆肥の製造と利用 第14報 水田土壌可給態窒素の簡易抽出法に係わる時間・還元剤等の影響 ○東 英男・森泉美穂子・伊藤純雄・上園一郎・加藤直人	15:15 } 15:30
S22-37 福島県内の農地における放射性物質に関する研究(第4報) イネにおけるカリウムおよび吸着資材施用による放射性セシウムの吸収抑制 ○藤村恵人・吉岡邦雄・齋藤 隆・佐藤陸人・佐藤 誠・佐久間祐樹		2-10 食土によるソラニンおよびキニーネの吸着 ○筒木 潔・堤さやか・森山由惟・北野睦子			15-14 化学性の異なる水田土壌における水稲生育と各種可給態リン酸値の関係 ○後藤亮行・宇野 亨・鈴木貴恵・齋藤雅典・新良力也・伊藤豊彰	15:30 } 15:45
S22-38 福島県内の農地における放射性物質に関する研究(第5報) -各種吸着資材を用いた放射性セシウム吸着能の評価法- ○齋藤 隆・大越 聡・赤塚康雄・名倉明夫・山口紀子・牧野知之・吉岡邦雄	23-15 微生物を利用した農耕地からのN ₂ Oガス発生低減化の試み 全 愛花・西澤智康・多胡香奈子・石井 聡・甲斐文彬・磯部一夫・大塚重人・○妹尾啓史				15-15 県内水田土壌のリン酸含有量の実態及び土壌診断に基づく水稲のリン酸減肥試験 ○赤井直彦・鷲尾達紀・田淵 恵	15:45 } 16:00
S22-39 福島県内の農地における放射性物質に関する研究(第6報) 黒ボク土における吸着資材の添加による放射性セシウムの吸収抑制効果 ○鈴木安和・佐藤陸人・川本 徹	23-16 Behavior of ethylene and inhibition on atmospheric methane consumption in forest soils ○Xingkai Xu・Bin Yuan・Jin Wen・Kazuyuki Inubushi	2-11 水田土壌の2:1型粘土鉱物層間へのアンモニウム固定に関する反応性層間領域の重要性 ○松岡かおり・森塚直樹			15-16 ガーナ稲作におけるブルキナファソ産リン鉱石直接施用の残効評価 ○中村智史・Roland Issaka・Israel Dzomeku・福田モンラウィー・Moro Buri・Vincent Avornyo・Eric Adjey・Joseph Awuni・飛田 哲	16:00 } 16:15
S22-40 福島県内の農地における放射性物質に関する研究(第7報) 土壌群の違いによる作物の放射性セシウムの吸収 ○齋藤正明・藤村恵人・鈴木安和・江口哲也・加藤直人	23-17 Effect of Additional N Inputs on Greenhouse Gas Production and N Mineralization under Three Land-use Types ○孔 玉華・渡邊未来・永野博彦・渡邊圭司・大伏和之	2-12 各種鉄資材による土壌ヒ素の溶出抑制 ○牧野知之・山口紀子・川崎 晃・赤羽幾子・本間利光・松本真悟			15-17 Effects of water conditions on the effectiveness of Burkina Faso phosphate rock for rice grown on different acidic soils ○Monrawee Fukuda・Fujio Nagumo・Satoshi Nakamura・Satoshi Tobita	16:15 } 16:30
討 論	23-18 放牧中の肉牛の排せつ物に由来する温室効果ガスの発生量 ○森 昭憲	2-13 東北地方太平洋沖地震による津波堆積物のヒ素とイオウの含量および過酸化水素処理によるpHの変化 ○山崎慎一・渡邊隆広・岡本 敦・平野伸夫・山田亮一・小川泰正・布原啓史・土屋範芳			15-18 水田土壌におけるバイオマスKの評価 ○山下昂平・本庄弘樹・西田瑞彦・木村真人・浅川 晋	16:30 } 16:45
	23-19 DNDC-Riceモデルを用いた水田における窒素収支の評価 ○片柳薫子・麓 多門・常田岳志・酒井英光・臼井靖浩・吉本真由美・八島(松島) 未和・矢野 翠・豊田 栄・中村浩史 他	2-14 完新世富士火山灰土壌中の炭素貯留量と気候変動との関係～縄文期における富士黒土層の成因解明～ ○新野真弓・宮崎玲菜・竹迫 紘			15-19 イネごま葉枯病に対する含鉄ケイ酸質資材の施用効果 ○白鳥 豊・堀 武志・遠藤公一・伊藤公夫・大伏和之	16:45 } 17:00
ミニシンポジウム 土壌、資材による放射性セシウムの捕捉、吸着					ポスター発表 P15,P17,P18: 1P 会場 P16: 4P 会場	17:00 } 17:15
						17:15 } 17:30
						17:30 } 17:45
						17:45 } 18:00

月 日	9月5日(水曜日)				
会 場	A (A20)	B (C21)	C (D21)	D (C31)	E (D31)
部 門	7	1	3	4	4
9:00 }	19-19 家畜ふん堆肥連用水田における飼料用米「べこあおば」に対する肥効調節型肥料の施用効果 ○土屋一成・西田瑞彦・吉田光二・高橋智紀	1-20 施設野菜栽培における牛ふん堆肥由来窒素の動態(第1報) 施用1年目のセルリーおよびコマツナへの吸収と土壌残存 ○渥美和彦・井原啓貴・山崎成浩・若澤秀幸	S6-6 <i>nosZ</i> 遺伝子が欠落した熱帯泥炭開墾土壌の高 N_2O 産生細菌の脱窒関連遺伝子はどこから来たか? ○橋床泰之・Sharon Lau・波多野隆介・Lulie Melling		
9:15 }	19-20 寒地水稲乾田直播における硝化抑制剤入り肥料の効果 ○佐々木亮・中村隆一	1-21 複層林化の窒素循環に対する影響(第3報) 有機態窒素移動量 ○隅田龍介・眞家永光・馬場光久・高山はるか・長畑優樹・高松利恵子・杉浦俊弘	S6-7 メタゲノム解析法を用いた水田土壌微生物群集の構造と機能の網羅的解明 メタゲノム解析から見た脱窒反応に関与する新たな微生物群集構造 ○伊藤英田・石井 聡・白鳥 豊・大島健志朗・大塚重人・服部正平・妹尾啓史	11-18 シロイヌナズナの硫酸トランスポーター変異株のヒ素・カドミウム耐性の検討 ○西田 翔・Guilan Duan・大津(大鎌) 直子・浦口晋平・藤原 徹	10-1 Characterizing the role of mitochondrial iron transporter in rice ○Khurram Bashir
9:30 }	19-21 西南暖地に適合した水稲苗箱内施肥法 ○増田欣也	1-22 根釧地域の肥培管理が異なる飼料用トウモロコシ畑における窒素溶脱のモデル解析 ○八木哲生・江口定夫・朝田 景・酒井 治・松本武彦・三枝俊哉	S6-8 土壌凍結融解が亜酸化窒素放出に関わる土壌微生物群集に与える影響 ○関口萌子・海野佑介・岩田幸良・清水真理子・波多野隆介・信濃卓郎	11-19 イネにおける化学形態別ヒ素の輸送システムの解明 ―根圏土壌細菌によるヒ素の代謝― ○倉俣正人・片岡良太・山崎健一・榊原風太・馬場浩司・石坂真澄・安部 匡・井倉将人・高木和広・加茂綱嗣・平舘俊太郎・石川 寛	10-2 水耕鉄欠オオムギ根のムギネ酸生成に関わるリン酸化合物への ^{14}C の取り込み ○渡部貴徳・河合成直
9:45 }	19-22 メチロール尿素重合肥料入り化成肥料の土壌窒素の消長とホウレンソウ・キャベツに対する施用効果 ○小林孝志・古畑 哲・栗原勝彦	1-23 北海道東部大規模草地酪農地域の降雨時窒素流出に及ぼす影響評価 ○倉持寛太・Rui Jiang・Chunying Wang・波多野隆介	S6-9 好気的 N_2O 還元菌資材施用による土壌からの N_2O 放出低減 ○横山和平・溝口航介	11-20 The effect of charcoal in reducing arsenic uptake by spinach grown in arsenic contaminated soil. ○Joardar Jagadish Chandra・Imamul Huq S.M.・Shigenao Kawai	10-3 イネ科植物のFe運搬物質ムギネ酸のFe溶解に対する炭酸水素イオンの影響 中国吉林省強アルカリ荒地における生態的土壌修復に関する研究(8) ○吉田有宏・佐藤 敦・河合成直
10:00 }	19-23 北海道の低温畑条件における被覆肥料からの窒素溶出と春まきキャベツへの施用効果 ○田丸浩幸・村田拓一・林 哲央	ミニシンポジウム 土壌―植物系の窒素動態研究における安定同位体比の利用	討 論	11-21 培地―根―地上部におけるカドミウム動態のライブイメージング 鈴井伸郎・石川 寛・井倉将人・石井里美・倉俣正人・安部 匡・牧野知之・尹 永根・河地有木・藤巻 秀	10-4 塩生植物アツケシソウの鉄吸収戦略 高 pH 条件下での三価鉄還元酵素活性 ○中川卓也・藤山英保
10:15 }		S1-24 土壌―植物系の窒素動態研究における安定同位体比の利用 ○南川和則・柳井洋介・藤井一至	ミニシンポジウム N_2O 生成と消去に関わる微生物研究の最前線 ―遺伝子解析から N_2O 発生抑制まで―		

9月5日(水曜日)						月 日
F (E31)	G (E32)	H (D42)	I (E43)	J (C51)	K (E53)	会 場
8	8	2	5	9	6	部 門
22-10 カドミウム汚染畑土壌の ファイトレメディエーション 浄化作物栽培 4 年間の結果 ○村上政治・甲田 裕幸・中本 洋・ 伊藤正志・金子(門倉) 綾子・ 本間 利光・松山 稔・茨木俊行・ 矢野 真二・中川 文彦・竹田宏行・ 森永茂生・長友 誠	ミニシンポジウム 作物への放射性セシウムの 移行、沈着		S22-41 福島県内の農地における放射 性物質に関する研究(第 8 報) 野菜類における放射 性セシウムの移行係数 ○小林智之・常盤秀夫・加 藤義明・村松康行・大野 剛	シンポジウム (9部門) 「今後、土壌教育を どう進めるか」	15-20 水稻の有機栽培におけるボ リシリカ鉄浄水発生土等の ケイ酸資材の効果 ○對馬啓太・加茂弘大・ 秋田和則・宇野 亨・ 田島亮介・齋藤雅典・ 伊藤豊彰	9:00 } 9:15
22-11 実用的 Cd ファイトレメディ エーション用イネ品種の育成 Cd 高吸収品種の難脱粒変 異系統の作出 ○安部 匡・岩崎行玄・ 本間利光・茨木俊行・ 関谷尚紀・矢野真二・ 倉俣正人・山本敏央・ 矢野昌裕・石川 寛		23-20 The Comparison of Eddy Covariance and Biometric Method on Carbon Balance in a Managed Grassland of Hokkaido, Japan ○ Atfritedy Limin・ Mariko Shimizu・ Chihiro Naito・ Hiroko Kishimoto・ Akira Miyata・ Masami Mano・Hideo Wada・ Haruhiko Nozaki・ Ryusuke Hatano	S22-42 黒ボク土における各種野菜 への放射性セシウムの移行 ○村山 徹・木方展治・ 木村 武		15-21 ケイ酸供給能の異なる土壌 におけるポリシリカ鉄浄水 発生土の水稲生育への影響 ○加茂弘大・對馬啓太・ 秋田和則・宇野 亨・ 田島亮介・齋藤雅典・ 伊藤豊彰	9:15 } 9:30
22-12 Evaluation of Thai rice cultivars with low-grain cadmium ○ Anongnat Sriprachote・ Pornthiwa Kanyawongha・ Grienggrai Pantuwan・ Kumiko Ochiai・Toru Matoh	23-21 鹿児島県における炭素貯留 量の推定とその課題 ○西 裕之・森 清文・ 古江広治	3-1 カチオン交換 HPLC 法によ る酸性土壌における Al イ オン種の定量 ○隅田裕明・滝沢もえみ・ 川東正幸・沈 仁芳	S22-43 耕うん方法とカバークロ ップの利用がダイズへの放射 性セシウムの移行量に及ぼ す影響 ○小松崎将一・東 達哉		15-22 水稻の窒素およびケイ酸吸 収に対する下層土の寄与 ○真壁周平・太田明日香・ 角田憲一・佐々木由佳・ 安藤 豊	9:30 } 9:45
22-13 果菜類におけるカドミウム 濃度の品種比較 ○長友 誠・上園一郎・ 井上健一・古江広治	23-22 西日本各地の耕作放棄後の 土壌炭素変動 ○下田星児	3-2 検量式の更新が柔軟に行え る堆肥・土壌測定用の近赤 外分光装置の開発 土壌の 肥沃度に応じた堆肥施用の 推進に向けて期待できる 効果 ○大竹 良知・武田 圭・ 鈴木邦彦・岡崎智哉・ 前塚研二・大倉 力・ 朴 善姫・指田邦夫	S22-44 堆肥の連年施用による土壌 から飼料用トウモロコシへ の放射性セシウムの移行抑 制 ○原田久富美・須永義人・ 川地太兵		15-23 Silica Availability in Lowland Soils in Nigeria and Ghana ○ Cornelius Idow ALARIMA・ Takuya MATSUMOTO・ Juan Damian MARQUES FONG・ Adha Fatmah SIREGAR・ Kuniaki SATO・Moro BURI・ Toshiyuki WAKATSUKI・ Tsugiyuki MASUNAGA	9:45 } 10:00
	23-23 農耕地土壌炭素モニタリング 調査(定点調査)の2008- 2011の結果について ○レオン愛・高田裕介・ 白戸康人・大倉利明・ 小原 洋	3-3 土壌リンの移動性評価のた めのアカガネアイトディスク の開発 ○後藤かおり・佐野雅俊・ 和田信一郎			15-24 水稻の有機栽培における冬 期湛水の効果 ○新良力也・三浦重典	10:00 } 10:15
22-14 下水・し尿汚泥発酵肥料に によるバイオマスエネルギー 原料作物生産におけるカド ミウムのフロー解析 茅野瑛介・○増田泰三・ 前田守弘			S22-45 各種植物による Cs ¹³³ の吸 収・移行特性 ○大谷 卓・並木小百合・ 牧野知之・石川 寛		15-25 Effect of Flooding Depths on Nitrogen Uptake in Irrigated Rice ○Shah Moinur RAHMAN・ Ken-ichi Kakuda・ Yuka Sasaki・Ho Ando	10:15 } 10:30

月 日	9 月 5 日 (水曜日)							
会 場	A (A20)	B (C21)	C (D21)	D (C31)	E (D31)			
部 門	7	1	3	4	4			
10:30 }	19-24 秋まき小麦の収量・粗タンパク実 績値に基づく窒素施肥の改善法 ○杉川陽一・志賀弘行・須田達也・ 後藤英次・中村隆一	S1-25 アイソトポマーを用いたカビによ る脱窒プロセスの解明ー理論と 分析機器開発ー ○中島泰弘・星野(高田) 裕子	6-10 MALDI-TOF MS によるダイズ根 粒菌の迅速同定に関する研究 ○坂上さゆみ・池永 誠・ 佐伯雄一・境 雅夫	11-22 植物体の地上部へのカドミウムの 移行と蓄積を抑制するグルタチオ ンの効果 ○中村進一・鈴木伸郎・ 近藤ひかり・河地有木・尹 永根・ 石井里美・頼 泰樹・服部浩之・ 藤巻 秀	10-5 植物の鉄吸収における菌根共生 の役割ーイネ科植物の鉄吸収分 子機構に生じる変化 ○小八重善裕・藤原 徹			
10:45 }	19-25 希硫酸散布によるクロマツ苗へ の影響 貝化石施肥区と対照区 の比較 ○福山厚子・長谷川和久・ 奥野正幸・木下栄一郎	S1-26 土壌凍結地帯における土壌中で の N ₂ O 生成動態の解明 ○柳井洋介・山崎哲明・服部祥平・ 豊田 栄・吉田尚弘・岩田幸良・ 廣田知良	6-11 Methanotrophic diversity in tropical rice soils and their potential use for trichloroethylene removal ○ Suresh Kumar Dubey・ Kazuyuki Inubushi	11-23 ヨシの炭酸同化産物分配に対す る Cd の影響とヨシ茎に蓄積する 新規 Cd 結合物質 ○樋口恭子・土屋将久・鈴木伸郎・ 三輪睿太郎・藤巻 秀	10-6 シロイヌナズナのリンゴ酸トラ ンスポーター AtALMT1 遺伝子の 発現制御解析 ○杉本美貴・小林祐里子・ 小林安文・井内 聖・小林正智・ 小山博之			
11:00 }	19-26 生ゴミアンドロコンポストの植物 生育抑制物質 ○山本岳彦・平舘俊太郎・ 加茂綱嗣・宇野 亨・田島亮介・ 齋藤雅典・伊藤豊彰	S1-27 窒素安定同位体比を用いた樹木 の窒素吸収源の解明 四国地方 のヒノキ、スギ林における事例 ○稲垣善之・篠宮佳樹・ 野口享太郎・鳥居厚志・深田英久	6-12 バイオ肥料と除去植物の生物相 関による福島放射性 Cs 汚染土 壌からの Cs 除去加速化の検討 Cs 安定同位体を用いた Cs 吸収 加速化に適したバイオ肥料と除 去植物の組合せモデル試験 Salem Djedidi・寺崎まさみ・ 木村園子ドロテア・渡邊 泉・ 大津直子・○横山 正	奨励賞 イネの窒素利用 機能に関する研究 小原実広	10-7 Relationships between microelements contents in rice and field water condition ○Juan Damian MARQUES FONG・ Takuya MATSUMOTO・ Shingo MATSUMOTO・ Kuniaki SATO・ Tsugiyuki MASUNAGA			
11:15 }	19-27 セル育苗培土の原料資材としての 各種パーミキュライトの特性 ○梶 智光・山下耕生・小林 新・ 藤澤英司	S1-28 ¹⁵ N トレーサーと遺伝子情報を用 いた酸性森林土壌における硝化 特性の解析 ○磯部一夫・木庭啓介・諏訪裕一・ 幾谷純子・黒岩 恵・楊 宗興・ 太塚重人・妹尾啓史			10-8 ペニバナ葉に発生した斑点症状 ー原因及び対策の検討ー ○染矢和子・清水良泰・堀口数子・ 高橋 厚・齋藤祐一・庄司 正			
11:30 }		討 論	奨励賞 植物微生物共生系における 養分獲得機能に関する研究 青野俊裕	奨励賞 イネにおける Rubisco ターンオーバーと窒素栄養 鈴木雄二	10-9 オオムギ由来の集光性アンテナ を導入したイネ形質転換体の栄養 ストレス適応 ○齋藤彰宏・加藤克紀・清水瑞穂・ 中村仁美・三輪睿太郎・樋口恭子			
11:45 }					10-10 高 pH 条件下における地上部を介 したオオムギ根伸長の機構 ○太田 紗津記・小野宏太・ 三輪睿太郎・樋口恭子			
11:45 }								
昼 食								
14:00 }	ミニシンポジウム 土壌ー植物系の窒素動態 研究における安定同位体 比の利用		学会賞授賞式 並びに 記念講演会					
17:10 }	会誌及び SSPN の投稿・編集状況について							
17:10 }								

9月5日(水曜日)						月 日	
F (E31)	G (E32)	H (D42)	I (E43)	J (C51)	K (E53)	会 場	
8	8	2	5	9	6	部 門	
22-15 土壌理化学性を用いた玄米ヒ素汚染リスク予測技術の開発(第4報) ほ場レベルにおける予測式の検証 ○前島勇治・村上政治・本間利光・松本真悟	23-24 農地土壌炭素蓄積ポテンシャル広域推定システムの開発と感度分析 ○矢ヶ崎泰海・白戸康人	4-1 水田作土の湛水保温に伴う希酸可溶性リン含量変化に対するアロフェン質粘土添加の影響 ○南條正巳・伊東久美子	S22-46 土壌や植物表面などに存在する放射性微粒子の性質 ○伊藤純雄・加藤直人・江口哲也・太田 健	シンポジウム (9部門) 「今後、土壌教育をどう進めるか」	15-26 水田転換畑における毛管上昇による地下水面からの水分供給の特徴(予報) ○高橋智紀・片山勝之・西田瑞彦・土屋一成	10:30 } 10:45	
22-16 水生植物におけるヒ素の集積特性 ○山内愛子・渡辺敏裕・大崎 満	23-26 アカシアプランテーションにおける熱帯泥炭地の沈下と酸化分解 ○石倉 究・山田浩之・Atfritedy Limin・佐藤 空・Sigit Wijanarko・John Bathgate・当真 要・井上 京・波多野隆介	4-2 堆肥連用による土壌中亜鉛の形態変化 X線吸収スペクトル微細構造による解析 ○山口紀子・橋本洋平・阿部 薫・糟谷真宏	S22-47 ガンマカメラを用いた植物中放射性セシウムイメージングの試み ○河地有木・尹 永根・鈴井伸郎・石井里美・渡部浩司・山本誠一・藤巻 秀		15-27 Puddling intensity and water regime for managing lowland soils hardened before rains onset for non-fertilized sawah rice systems ○ Sunday OBALUM・渡邊芳倫・James Oppong・Charles IGWE・奥村 博・Martin OBI・若月利之	10:45 } 11:00	
22-17 射撃場土壌へのアパタイトおよび含鉄資材添加によるPbとSbの溶出抑制 ○小川翔平・加藤雅彦・佐藤 健	23-27 ガーナ・アシャンティ地方に導入された水田 "Sahaw" における土壌特性の変化(2000-2011年) ○増永二之・Cornelius Idow Alarima・Ebenezer Annan-Afful・若月利之	4-3 水田土壌でのピビアナイト晶出とその砂画分における定量的な評価 ○楠亜矢子・南條正巳・菅野均志・高橋 正	S22-48 福島県内農耕地土壌の放射性セシウム汚染の実態と簡易測定キットの検証 ○田淵浩康・加藤孝太郎・奈良吉主・竹内 正・萬両美幸・工藤彰治・若松清一		16-1 砂質土壌における土壌養分の蓄積実態と根深ネギ収量の関係解析 ○田村佳利	11:00 } 11:15	
22-18 Pbファイトレメディエーションにおけるソバ、カラシナのPbの導管移行と茎葉部への集積 ○渡邊浩一郎・高杉 匠・小熊将司	23-28 黄砂とともに飛来する細菌の現存量と多様性 ○馬場貴志・一條知昭・迫谷有希子・山口進康・那須正夫		S22-49 NaI(Tl) スペクトロメーターによるセシウム134および137を弁別した定量方法 ○尹 永根・鈴井伸郎・山口充孝・河地有木・田野井慶太郎・中西友子・茅野充男・中村進一・藤巻 秀		16-2 マメ科緑肥を利用したハウストマトの生育収量および窒素動態 ○宮崎崇史・上野秀人・荒木 肇	11:15 } 11:30	
22-19 シリア北西部乾燥地、長期都市下水灌漑農地における選択抽出法による重金属の溶解特性 ○佐藤敏雄・山本定博・遠藤常嘉・Manzoor Qadir・増永二之		奨励賞 鉱物と有機物の相互作用に着目した土壌有機物の動態に関する研究 和頼朗太	討論		16-3 各県の土壌分析値からみる各地目別土壌養分状態の推移 ○日高秀俊・安西徹郎・吉村正門・藤澤英司	11:30 } 11:45	
					16-4 日本の農耕地土壌における第1族および第2族元素の存在量とその形態 ○矢内純太・吉田朱那・吉村友宏・山田秀和・中尾 淳	11:45 } 12:00	
昼 食							
学会賞授賞式 並びに 記念講演会					ミニシンポジウム 作物への放射性セシウムの移行、沈着		14:00 } 17:10
会誌及び SSPN の投稿・編集状況について							17:10 } 17:30

ミニシンポジウム

作物への放射性セシウム
の移行、沈着

月 日	9 月 6 日 (木曜日)				
会 場	A (A20)	B (C21)	C (D21)	D (C31)	E (D31)
部 門	7	1	3	4	4
9:00 }					10-11 Comparative Physiological Analysis of Salt Tolerance in the Local Rice Cultivars of Dominican Republic ○ Hiroyuki Yahagi・Akihiro Ueda・Yukichi Fujikawa・Toshinori Nagaoka・Muneharu Esaka・Manuel Calcaño・Milton Martínez González・José David Hernandez Marlich・Hirotumi Saneoka
9:15 }	19-28 亜臨界水処理食品廃棄物の農業利用 (第 1 報) 処理物の成分特性と作物への影響 ○ 重久綾子・吉田 誠・上山紀代美・鈴木邦彦・栃本信彦・藤原俊六郎	1-29 土壌中の水移動における Physical non-equilibrium ○ 小林政広			10-12 シロイヌナズナ亜鉛欠乏応答性転写因子 <i>AtbZIP19</i> のイネにおける機能解析 ○ 渡辺藍子・Mark G.M.Aarts・関本 均・高橋美智子
9:30 }					
9:30 }	20-1 亜臨界水処理食品廃棄物の農業利用 (第 2 報) 亜臨界水処理物の堆肥化について 重久綾子・○藤原俊六郎・三宅紗代	1-30 傾斜チャームへの日射制御型低流量点滴灌漑システムの適用 ○ 吉川省子・渡邊修一・吉川弘恭		11-24 イネ OsHMA3 過剰発現体の更なる解析 ○ 馬 建鋒	10-13 Differential response of rice (<i>O. sativa</i>) genotypes with contrasting tolerance to Zn deficiency ○ バリアスカ田中ファン・Michael Rose・Terry Rose・Widodo Hadisaputro・Michael Frei・Matthias Wissuwa
9:45 }					
9:45 }	20-2 亜臨界水処理食品廃棄物の農業利用 (第 3 報) 堆肥化物に含まれる有機酸の消長 ○ 三宅紗代・藤原俊六郎・重久綾子・吉田 誠・玉置雅彦	1-31 異なる排水・石灰混和法による津波被害水田土壌除塩効率の比較 ○ 江口定夫・朝田 景・吉川省子・三島慎一郎・前島勇治・加藤英孝・原口暢朗・友正達美		11-25 水耕植物における根圏のマンガン濃度のカドミウム害に対する軽減効果 ○ 太田裕貴・工藤洋晃・北島信行・河合成直	10-14 イネの OsHMA2 による亜鉛およびカドミウムの選択的分配機構 ○ 山地直樹・夏 継星・馬 建鋒
10:00 }					
10:00 }	20-3 亜臨界水処理食品廃棄物の農業利用 (第 4 報) 処理物を用いたイチゴ用培土の開発と改良 ○ 堂本晶子・北村八祥・菅谷耕紀・清水秀巳・藤原俊六郎	1-32 アニオン性界面活性剤の土壌中における吸着と移動について ○ 石黒宗秀・Farook Ahmed・森口一輝		11-26 カドミウム極低コシヒカリ変異体のカドミウム吸収特性ーポジットロンイメージング解析と吸収速度論解析ー ○ 井倉将人・安部 匡・倉俣正人・鈴木伸郎・河地有木・石井里美・尹 永根・藤巻 秀・石川 寛	10-15 シロイヌナズナハウ酸チャネル NIP5;1 の細胞内局在・偏在機構の解明 NIP5;1 の細胞内局在・偏在が異常な変異体の解析 ○ 上原匡貴・神谷岳洋・重信秀治・藤原 徹・内藤 哲・高野順平
10:15 }					
10:15 }		1-33 森林土壌における低分子有機酸の動態に及ぼす火山灰母材の影響 ○ 藤井一至・稲垣善之・小野賢二・今矢明宏・平井敬三・金子真司			12-1 塩ストレス条件下におけるキュウリ葉身から果実への ¹⁴ C-AsA 輸送 ○ 益崎 望・鶴田博人・山田 智
10:30 }	20-4 籾殻の作土へのすき込みによる土壌塩類集積量の変化 ○ 八下田佳恵・A. Zayed Bassouni・Hasan Waleed・藤巻晴行・東 照雄・佐藤政良			11-27 鳥羽市菅島の蛇紋岩質土壌に分布する植物の金属集積特性 ○ 水野隆文・桐畑陽子	12-2 ミニキュウリ葉身から果実への ¹⁴ C-アスコルビン酸輸送におよぼす乾燥ストレスの影響 ¹⁴ C-スクロース輸送と比較した場合 ○ 鶴田博人・嘉本早織・山田 智・増永二之・藤山英保
10:45 }	20-5 種々の含鉄資材の施用による水稻のヒ素吸収抑制 ○ 松本真悟・對喜 望・春日純子	1-34 黒ボク土下層土の NO ₃ 吸着に対する陽イオンの価数の影響 ○ 田村和杏・中原 治・江口定夫		11-28 マイクロアレイデータを用いた金属イオン応答に関わる転写制御配列の解析 ○ 時澤睦朋・趙 成日・澤木宣忠・小林安文・小林佑理子・小山博之・吉岡洋平・百町満朗・山本義治	12-3 チャの白葉化に伴うアルギニン代謝の変動 ○ 國弘 彩・一家崇志・鈴木利和・中村順行・森田明雄
11:00 }					
11:00 }	21-1 廃竹の活用による化学肥料を使わない法面緑化工法の創生ー綿状竹短繊維の特性活用型新緑化システムー ○ 金澤晋二郎・杉本 晃・古野勝久	1-35 土壌タイプと有機物施用履歴の異なる畑土壌におけるカリウムイオンの溶脱性 ○ 久保寺秀夫・和田信一郎		11-29 合成プロモーターを利用した転写ネットワーク解析の試み 吉岡洋平・百町満朗・時澤睦朋・小林佑理子・小山博之・井内 聖・小林正智・趙 成日・坂井優作・○ 山本義治	12-4 代謝物プロファイリングによる有機物施用の影響評価ーミズナで観測された有機質肥料に対する特異的な応答ー 渡邊彩乃・○岡崎主毅・渡部敏裕・大崎 満・信濃卓郎

9月6日(木曜日)						月 日
F (E31)	G (E32)	H (D42)	I (E43)	J (C51)	K (E53)	会 場
8	8	2	5	9	6	部 門
			S22-50 森林土壌の放射能汚染の広域調査結果の解析 ○金子真司・高橋正通・池田重人・川村秀久		16-5 土性が施肥リンの挙動に及ぼす影響の解明 ～タンザニアの畑作地における事例～ ○杉原 創・西垣智弘・Kilasara Method・舟川晋也・小崎 隆	9:00 } 9:15
22-20 ポット試験による根吸水と資材のフィルター機能を利用した重金属の浄化促進 ○加藤雅彦・橋本一輝・佐藤 健			S22-51 長期放射能モニタリングに見える福島原発事故の影響 ○木方展治・井上恒久・大瀬健嗣・栗島克明・福岡康志康志		16-6 シロバナルーピンを混植した主作物の生育とリン吸収の種間比較 ○和崎 淳・中野陽介・上脇葉子・入江智史・丸山隼人・河野憲治	9:15 } 9:30
22-21 異なる炭化温度の下水汚泥バイオ炭の施用が土壌中のリン酸動向に与える影響 ○川又英樹・佐藤伸二郎			S22-52 土壌採取法の違いによる放射性セシウムの沈着量の比較 ○神山和則・高田裕介・小原 洋・前島勇治・平舘俊太郎・斎藤 隆・谷山一郎		16-7 リン酸肥よく度の大幅に異なる黒ボク土におけるリン酸用量試験(その2) 土壌全リン酸含量とリン酸保持容量の関係 ○駒田充生・金澤健二・建部雅子・西村誠一・加藤直人	9:30 } 9:45
22-22 下水汚泥由来のバイオ炭施肥による重金属の溶出と植物への影響 ○八兒美恵子・佐藤伸二郎			S22-53 原発事故に由来する放射性セシウムの土壌沈着モニタリング ○藤原英司・谷山一郎		16-8 リン酸および加里の蓄積レベルと施肥量の違いが収量に与える影響 沖縄県主要土壌におけるほ場試験の結果より ○比嘉基晶・久場峯子・寺村皓平・後藤逸男	9:45 } 10:00
			S22-54 農地土壌中の放射性セシウム濃度分布図の作成 ○高田裕介・神山和則・小原 洋・前島勇治・斎藤 隆・谷山一郎		16-9 オホーツク地域の大規模輪作体系におけるリン・カリウム減肥モデルの構築 リン・カリウム蓄積圃場においてリン・カリウム無施肥は何年継続可能か ○中丸(三ツ井)康夫・笠島真也・伊藤博武・吉田穂積	10:00 } 10:15
22-23 リン含有工業系産業廃棄物の再資源化による肥料化検討 ～リン酸亜鉛化成処理スラッジ(塗装スラッジ)を活用したリン肥料合成～ ○佐々木昭仁・工藤洋晃・佐藤佳之・阿部貴志・菅原龍江・河成成直			S22-55 水稻のナトリウム吸収から推定されるカリウムの最適吸収速度推移 農業用水中のナトリウムによるセシウム吸収抑制の可能性 ○長谷川栄一・島 秀之		16-10 鹿児島県の農家ほ場においてソラマメのホウ素吸収に影響を及ぼす土壌要因 ○樺木直也・山倉 愛・石橋裕喜・赤木 功	10:15 } 10:30
22-24 土壌式水質浄化法における土壌構造と浄化能との関係水移動から見た定量的評価 ○佐藤邦明・古市木の実・黒岩雅生・若月利之・増永二之	ミニシンポジウム 放射性セシウムのモニタリング、水稻への移行				16-11 土壌の窒素供給能力とプロットコリーの窒素吸収量および収量 ○石原俊幸・澤口敬太	10:30 } 10:45
22-25 土壌式水質浄化における土壌団粒構造と浄化能との関係 ○黒岩雅生・佐藤邦明・増永二之			S22-56 福島県内の農地における放射性物質に関する研究(第1報～第10報) 第2報 水稻における部位別放射性セシウムの解析 ○佐藤 誠・藤村恵人・藤田智博・鈴木幸雄・佐久間裕樹・大和田正幸		16-12 地下水位制御システム圃場において栽培したネギ・プロットコリーの根系分布 ○池田順一・細野達夫	10:45 } 11:00
22-26 木質炭化物によるバイオガスプラント消化液施用時のアンモニア揮発抑制効果 ○横濱充宏・本間千晶・桑原 淳			S22-57 福島県内の農地における放射性物質に関する研究(第3報) ー水稻の放射性セシウム吸収に関する品種間差の影響ー ○小野勇治・田野井慶太郎・吉田直史・佐藤弘一・佐久間秀明・中西友子・根本圭介		16-13 西アフリカ・サヘル地域の砂漠化対処技術「耕体内休閒システム」において施肥が作物生産に与える影響 ○今仲紳介・真常仁志・伊ヶ崎健大・佐々木タ子・舟川晋也	11:00 } 11:15

月 日	9 月 6 日 (木曜日)				
会 場	A (A20)	B (C21)	C (D21)	D (C31)	E (D31)
部 門	7	1	3	4	4
11:15 ～ 11:30		1-36 福島第一原発事故における水稲の放射性セシウム濃度と周辺環境との関係 ○谷山一郎・神山和則・佐藤陸人		11-30 可給態成分定量への植物導管液利用の試み 植物が吸収可能な重金属量把握への応用 ○野口 章・渡辺 梓・長谷川功	12-5 種子成熟過程における穀類のフィチン酸及び無機リン酸濃度の変動 ○熊谷茉莉・柿澤ハルナ・上田晃弘・実岡寛文
11:30 ～ 11:45		1-37 間断灌漑時の土壌水分レベルが水田土壌カラム内の As・Cd の可溶性・不溶性に及ぼす影響 ○中村 乾・加藤英孝・志水康裕・鈴木克拓		11-31 小動物によるセシウム (Cs-137) の生物濃縮について 森 敏・○竹田弘毅・田野井慶太郎・山川 隆・中西啓仁	12-6 ドロマイトによるアブラナ科野菜のマグネシウム富化 澤田聡美・石濱仁美・田澤秀文・○関本 均
11:45 ～ 12:00		1-38 近畿大学矢田丘陵里山林と春日山原始林集水域における土壌生成速度と岩石風化速度の比較 ○原田崇広・渡邊芳倫・森口誉章・川上貴司・奥村博司・若月利之		11-32 小動物による銀 (Ag-100m) の生物濃縮について ○森 敏・竹田弘毅・田野井慶太郎・山川 隆・中西啓仁	12-7 Effect of poultry manure application on the productivity and quality of moringa oleifera ○Tomoki Akiyoshi・Yukichi Fujikawa・Akihiro Ueda・Toshinori Nagaoka・Muneharu Esaka・Manuel Calcaño・Milton Martínez González・Hernandez Martich José David・Hirofumi Saneoka
昼 食					
13:00 ～ 13:15	市民公開シンポジウム 「持続可能な乾燥地農業」	シンポジウム (1, 2 部門) 第 1、2 部門 共催シンポジウム 「日本の土壌炭素賦存量を量・質の両面から考える」		シンポジウム (4 部門) 「植物栄養の基礎研究から見えてきた応用への可能性」	
13:15 ～ 13:30					
13:30 ～ 13:45					
13:45 ～ 14:00					
14:00 ～ 14:15					
14:15 ～ 14:30					

9月6日(木曜日)						月 日
F (E31)	G (E32)	H (D42)	I (E43)	J (C51)	K (E53)	会 場
8	8	2	5	9	6	部 門
22-27 木質系堆肥の施用による化学肥料由来の水質汚染低減効果について ○山本理恵・高橋輝昌・Kern Ewing			S22-58 イネによる放射性セシウムの吸収および体内分布に対するカリウム濃度の影響 小林奈通子・登 達也・○田野井慶太郎・根本圭介・中西友子		16-14 西アフリカ・サヘル地域において地表面の状態が水収支および窒素の溶脱に与える影響 ○伊ヶ崎健大・真常仁志・田中 樹・石川裕彦・舟川晋也・小崎 隆	11:15 } 11:30
22-28 インドネシア・リアウ州における熱帯泥炭の深度が無機養分量に及ぼす影響の解明 ○長谷中洋輔・渡邊哲弘・スビアンティサビハム・舟川晋也	ミニシンポジウム 放射性セシウムのモニタリング、水稲への移行		討論		16-15 半乾燥熱帯アフリカにおける耕作/休閑サイクルが土壌有機物に与える影響ーザンビア東部州の事例ー ○安藤 薫・真常仁志・倉光 源・三浦励一・舟川晋也	11:30 } 11:45
22-29 硝酸イオンと燐酸イオンに対する改質わら炭の吸着性 ○宋 吉青・張 慶忠・趙 解春・武 永峰・山下市二					16-16 ザンビア東部州の疎開林における土壌特性値の空間的不均一性とその要因 ○真常仁志・野呂葉子・宮崎英寿・Sokotela Sesele	11:45 } 12:00
昼 食						
22-30 サボニンの添加がPAH汚染土壌のバイオレメディエーションに及ぼす影響 ○小林孝行・神永浩久・飯村洋介			S22-59 チャの樹体中における放射性セシウムの分布とその推移 ○廣野祐平・野中邦彦		16-17 モザンビーク北部ナカラ回廊におけるダイズと自給作物の間作体系の開発 第1報 ダイズ・トウモロコシ間作が作物の窒素吸収と乾物生産に及ぼす影響 ○辻本泰弘・伊藤 治・飛田 哲	13:00 } 13:15
22-31 植物の土壌中 POPs 吸収メカニズムの解明 (第 11 報) 植物による各種 POPs の吸収・移行特性 ○並木小百合・大谷 卓・清家伸康・東 照雄			S22-60 茶園における放射性セシウムの経時変化と分布 ○松本昌直・白鳥克哉		16-18 モザンビーク北部ナカラ回廊におけるダイズと自給作物の間作体系の開発 第2報 ダイズ・トウモロコシ間作が根粒着生に及ぼす影響 ○伊藤 治・辻本泰弘・安藤康雄・飛田 哲	13:15 } 13:30
22-32 厚層多腐植黒ボク土におけるキュウリ果実の POPs 低減技術 ○山崎晴民・大谷 卓・清家伸康	ミニシンポジウム 放射性セシウムの永年性作物への移行		S22-61 茶樹中の放射性セシウムの分布と他成分との関係 ○白鳥克哉・松本昌直		16-19 Appropriate Nutrient Management for Improvement of Oil Palm Seedling Growth in Peat Soil Nursery ○Adha Fatmah SIREGAR・Wiwik HARTATIK・NURJAYA・Kuniaki SATO・Tsugiyuki MASUNAGA	13:30 } 13:45
			S22-62 栽培条件がチャのセシウム吸収に及ぼす影響 ○一家崇志・前田康貴・仁科芳文・森田明雄		17-1 リンゴ無肥料栽培園における土壌中無機態窒素量の年間推移と樹体生育 ○澤田 歩	13:45 } 14:00
			S22-63 福島県内の農地における放射性物質に関する研究 (第 9 報) ブルーベリー園における表面施用樹木チップの放射性セシウムの除去効果 ○岩淵幸治・関澤春仁		17-2 リン蓄積施設土壌中可給態リン酸の現場型土壌診断法の検討 第 4 報 安全で簡便かつ低コストな畑土壌中水溶性リン酸の現場型測定法 ○金澤健二・駒田充生・加藤直人	14:00 } 14:15
			S22-64 竹林内における放射性セシウムの動態 ○金指 努・杉浦佑樹・竹中千里		17-3 塩化ナトリウムを用いたマルチ抽出による土壌診断分析 (その 6) 分析システムの改善および迅速化 ○山本 哲・後藤逸男	14:15 } 14:30

月 日	9 月 6 日 (木曜日)				
会 場	A (A20)	B (C21)	C (D21)	D (C31)	E (D31)
部 門	7	1	3	4	4
14:30 }	市民公開シンポジウム 「持続可能な乾燥地 農業」	シンポジウム (1, 2 部門) 第 1、2 部門 共催シンポジウム 「日本の土壌炭素賦存 量を量・質の両面から 考える」		シンポジウム (4 部門) 「植物栄養の基礎研究 から見えてきた応用へ の可能性」	
14:45 }					
15:00 }					
15:15 }					
15:30 }					
15:45 }					
16:00 }					
16:15 }					
16:30 }					
16:45 }					
17:00 }					
17:15 }					
17:30 }					
17:45 }					
18:00					

9月6日(木曜日)						月 日
F (E31)	G (E32)	H (D42)	I (E43)	J (C51)	K (E53)	会 場
8	8	2	5	9	6	部 門
	ミニシンポジウム 放射性セシウムの永年性 作物への移行		討 論		17-4 塩類集積土壌における土壌水分がコマツナの発芽率に及ぼす影響 ○芝 宏子・荒木有朋・赤井直彦・衣笠雄一・石橋英二	14:30 } 14:45
					17-5 コンテナ栽培イチジク‘蓬萊柿’の水分消費量 ○藤本順子・大畑和也	14:45 } 15:00
					17-6 果樹の果実成育期間における枝体積含水率の推移 ○平岡潔志	15:00 } 15:15
					18-1 北海道の草地酪農地帯における干ばつリスクの試算と図示化 ○岡元英樹・古館明洋・牧野 司・新宮裕子	15:15 } 15:30
					18-2 チモシー晩生品種「なつさかり」を用いた年1回刈り管理技術の開発 ○有田敬俊・松本武彦	15:30 } 15:45
						15:45 } 16:00
						16:00 } 16:15
						16:15 } 16:30
						16:30 } 16:45
						16:45 } 17:00
						17:00 } 17:15
						17:15 } 17:30
						17:30 } 17:45
						17:45 } 18:00

2012 年度日本土壤肥料学会賞等授賞式・記念講演

日時:2012 年 9 月 5 日(水)14:00-17:30

会場:鳥取市民会館

第 57 回(2012 年度)日本土壤肥料学会賞(14:30-16:35)

1. 作物のカドミウム・ヒ素吸収及びその低減に関する研究

荒尾 知人(農林水産省・農林水産技術会議事務局)

2. 黒色腐植酸の生成・蓄積におけるポリフェノールと炭化物の役割

進藤 晴夫(山口大学農学部)

(休憩)15:40-16:00

3. 森林管理に伴う森林土壌の炭素動態の変動に関する研究

高橋 正通(独立行政法人 森林総合研究所)

第 17 回(2012 年度)日本土壤肥料学会技術賞(16:35-17:10)

1. 水田土壌における酸化-還元機能の活用によるメタンおよびリン酸に関する環境保全技術の開発

白鳥 豊(新潟県農業総合研究所 基盤研究部)

会誌及び SSPN の投稿・編集状況について(17:10-17:30)

藤原俊六郎編集委員長・間藤徹編集委員長

第 1 回日本土壤肥料学会貢献賞

山本 春夫(博友社)

日本土壤肥料学雑誌論文賞

見かけの塩吸収によるアロフェン質黒ボク土下層土の硝酸イオン吸着と移動遅延

田村和杏(北海道胆振支庁)・中原 治(北海道大学大学院農学研究科)・田中正一(鹿児島県農業開発総合センター)・加藤英孝((独)農業環境技術研究所)・長谷川周一(北海道大学大学院農学研究科)

SSPN AWARD

Volcanic ash additions control soil carbon accumulation in brown forest soils in Japan

Akihiro IMAYA・Shuichiro YOSHINAGA・Yoshiyuki INAGAKI・Nagaharu TANAKA(((独)森林総合研究所)・Seiichi OHTA(京都大学大学院農学研究科)

第 30 回(2012 年度)日本土壤肥料学会奨励賞

1. (座長:藤原徹) 9 月 5 日(水) D会場 11:00~11:30

イネの窒素利用機能に関する研究

小原 実広((独)国際農林水産業研究センター)

2. (座長:櫻井克年) 9 月 4 日(火) I会場 11:15~11:45

褐色森林土の化学特性と腐植の集積に及ぼす母材ならびに火山灰付加の影響に関する研究

今矢 明宏((独)森林総合研究所)

3. (座長:藤原徹) 9 月 5 日(水) D会場 11:30~12:00

イネにおける Rubisco ターンオーバーと窒素栄養

鈴木 雄二(東北大学大学院農学研究科)

4. (座長:浅川晋) 9 月 5 日(水) C会場 11:30~12:00

植物微生物共生系における養分獲得機能に関する研究

青野 俊裕(東京大学生物生産工学研究センター植物機能工学部門)

5. (座長:渡邊彰) 9 月 5 日(水) H会場 11:30~12:00

鉱物と有機物の相互作用に着目した土壌有機物の動態に関する研究

和穎 朗太((独)農業環境技術研究所)

第 1 回(2012 年度)日本土壤肥料学会技術奨励賞

1. (座長:藤井弘志) 9 月 4 日(火) K会場 11:00~11:30

沖積重粘土転換畑におけるダイズの多収・高品質生産のための施肥法の開発と施肥窒素の動態の解明

南雲 芳文(新潟県農業総合研究所作物研究センター)

2. (座長:金田吉弘) 9 月 4 日(火) A会場 15:15~15:45

施設野菜における肥効調節型肥料を用いた施肥量削減可能な育苗鉢内施肥・植穴施肥技術の研究

小杉 徹(静岡県農林技術研究所)

シンポジウム予定表

月 日	9月4日	9月5日	9月6日	9月6日	9月6日
時 間	14:15～17:00	9:00～12:00	13:00～16:30	13:00～16:35	13:00～16:15
会 場	I会場 (B43講義室)	J会場 (C51講義室)	B会場 (C21講義室)	D会場 (C31講義室)	A会場 (A20講義室)
主 題	わが国の土壌分類研究の現状と今後の課題	今後、土壌教育をどう進めるか	日本の土壌炭素賦存量を量・質の両面から考える	植物栄養の基礎研究から見えてきた応用への可能性	持続可能な乾燥地農業 -21世紀の食糧生産は乾燥地が担う-
座長団	三浦憲蔵・櫻井克年	東 照雄・菅野均志	川東正幸・高橋 正・藤井一至	信濃卓郎・小山博之・大津直子	山本定博
演題 および 話題提供者	1. 林野土壌分類の概要と今日的課題 今矢明宏 (森林総研) 2. 日本の統一的土壌分類体系第二次案の概要と課題 伊藤豊彰 (東北大学) 3. 農耕地土壌分類および包括的土壌分類の概要と課題 小原 洋 (農環研) 4. 土壌インベントリーの活用状況 高田裕介 (農環研) 5. 第4回土壌分類に関する国際会議の概要 前島勇治 (農環研)	1. 支部の土壌教育活動の事例 -中部支部の事例- 瀧 勝俊 (愛知農総試) 2. 出前授業における土壌教育の成果 橋本 均 (北海道立総研機構 中央農試) 3. 博物館と協力した土壌教育活動の事例 平井英明 (宇都宮大学) 4. 教員対象の土壌教育研修活動 福田 直 (武蔵野学院大学) 5. 土壌教育における放射能教育 田村憲司 (筑波大学)	1. 森林土壌の炭素賦存量とその変化量の全国推定 高橋正通 (森林総研) 三浦 寛 (森林総研) 石塚成宏 (森林総研) 金子真司 (森林総研) 2. 農地土壌の炭素賦存量とその変化量の全国推定 白戸康人 (農環研) 矢ヶ崎泰海 (農環研) 高田裕介 (農環研) 3. 土壌有機物の存在形態から温暖化応答と炭素隔離ポテンシャルを考える 和頼明太 (農環研) 白戸康人 (農環研) 岸本文紅 (農環研) 米村正一郎 (農環研) 矢ヶ崎泰海 (農環研) 平舘俊太郎 (農環研) 4. 土壌有機物の特性からみた炭素賦存量評価に向けた課題 藤嶽暢英 (神戸大学) 飯村康夫 (岐阜大学) 5. 都市域土壌の炭素賦存量の推定と問題点の抽出 川東正幸 (首都大学東京) 泉岳 樹 (首都大学東京) 渡邊眞紀子 (首都大学東京)	趣旨説明 1. 硫黄同化・代謝系の理解とその応用展開 藤原 徹 (東京大学) 2. 真の栄養欠乏耐性を目指して 丸山明子 (九州大学) ～栄養利用効率を制御する遺伝子同定の試み～ 3. 細胞壁ペクチンの生理機能 -ホウ素・カルシウム栄養を手がかりとして- 三輪京子 (北海道大学) 4. 植物イオノミックスの基礎と応用 小林 優 (京都大学) 5. 植物のマンガンホメオスタシス 渡部敏裕 (北海道大学) 6. グルタチオンを用いて植物体内の重金属の動きを変える 上野大勢 (高知大学) 7. ゲノムワイド関連解析から見るミネラルストレス耐性の多様性 中村進一 (秋田県立大学) 8. 生殖生長と種子成熟の植物栄養学からめざす作物の収量増加と機能性向上 小林佑理子 (岐阜大学) 高橋美智子 (宇都宮大学)	趣旨説明 1. 乾燥地における農業 -乾燥地の特徴と乾燥地農業の役割- 恒川篤史 (鳥取大学) 2. 水資源の現状と将来予測 -持続可能な灌漑農業と水資源利用に向けて- 北村義信 (鳥取大学) 3. 乾燥地における土壌劣化機構と その特徴 遠藤常嘉 (鳥取大学) 4. 塩害と耐塩性 山田 智 (鳥取大学) 5. 塩類集積土壌の修復と利用 藤山英保 (鳥取大学) 総括：乾燥地農業の将来について 松本 聡 (日本土壌協会) パネルディスカッション
	総合討論	パネルディスカッション	総合討論		

座 長 表

部 門	月 日	時 間	担 当 講 演	座 長 氏 名
第 1 部 門	9 月 4 日	9:00 ～ 10:00	1-1 ～ 1-4	柏木淳二
		10:15 ～ 12:00	1-5 ～ 1-9	岩田幸良
		14:15 ～ 15:30	1-10 ～ 1-14	前田守弘
		15:45 ～ 17:00	1-15 ～ 1-19	倉持寛太
	9 月 5 日	9:00 ～ 10:00	1-20 ～ 1-23	吉川省子
第 2 部 門	9 月 4 日	10:15 ～ 12:00	S1-24 ～ S1-28	藤井一幸
		9:15 ～ 10:30	ミニシンポジウム討論	中島泰弘
		10:45 ～ 12:00	1-29 ～ 1-33	久保幸孝
		10:45 ～ 12:00	1-34 ～ 1-38	石森彰秀
	9 月 5 日	10:15 ～ 11:30	2-1 ～ 2-5	柳田真子
第 3 部 門	9 月 4 日	11:30 ～ 11:45	ポスター紹介 (P2, P3, P4)	岡田裕明
		14:30 ～ 15:45	2-6 ～ 2-10	平賀俊太郎
		16:00 ～ 17:00	2-11 ～ 2-14	山口正子
		9:30 ～ 11:15	3-1 ～ 3-3	高橋正
	9 月 5 日	11:30 ～ 12:00	3-4 ～ 4-3	橋本淳平
第 4 部 門	9 月 4 日	9:00 ～ 10:15	奨励賞 (和重朗太)	森裕樹
		10:30 ～ 12:00	6-1 ～ 6-5	李智媛
		14:15 ～ 17:00	7-1 ～ 7-3	池永敏
		9:00 ～ 10:15	8-1 ～ 8-10	山崎浩道
	9 月 5 日	10:30 ～ 11:15	9-1 ～ 9-7	大島安行
第 5 部 門	9 月 4 日	9:00 ～ 10:15	S6-6 ～ S6-9	河原愛
		10:30 ～ 11:15	ミニシンポジウム討論	寺門純子
		11:30 ～ 12:00	6-10 ～ 6-12	横山和平
		9:15 ～ 11:15	奨励賞 (青野俊裕)	橋本泰之
	9 月 5 日	11:30 ～ 12:00	9-1 ～ 9-7	浅川晋
第 6 部 門	9 月 4 日	9:00 ～ 10:15	ポスター紹介 (P9, P10)	落合久美子
		14:15 ～ 16:45	9-8 ～ 9-16	丸山朋子
		9:15 ～ 11:30	11-1 ～ 11-8	鈴井伸郎
		11:30 ～ 12:00	ポスター紹介 (P11, P12)	馬建鋒
	9 月 5 日	9:15 ～ 12:00	11-9 ～ 11-17	石田宏幸
第 7 部 門	9 月 4 日	9:00 ～ 10:15	10-1 ～ 10-10	矢野幸司
		14:15 ～ 16:45	10-11 ～ 10-17	末吉邦
		9:15 ～ 12:00	11-18 ～ 11-24	渡部敏裕
		10:30 ～ 11:30	12-1 ～ 12-5	小林佐理子
	9 月 5 日	9:15 ～ 12:00	12-6 ～ 12-10	中村進一
第 8 部 門	9 月 4 日	9:00 ～ 10:15	13-1 ～ 13-5	大津直子
		10:30 ～ 11:30	14-1 ～ 14-5	石川寛
		11:30 ～ 12:00	15-1 ～ 15-5	藤巻秀
		12:30 ～ 1:00	16-1 ～ 16-5	水野隆文
	9 月 5 日	9:15 ～ 12:00	17-1 ～ 17-5	斎藤彰宏
第 9 部 門	9 月 4 日	9:00 ～ 10:15	18-1 ～ 18-5	小八重善裕
		10:30 ～ 11:30	19-1 ～ 19-5	三輪京子
		11:30 ～ 12:00	20-1 ～ 20-5	
		12:30 ～ 1:00	21-1 ～ 21-5	
	9 月 5 日	9:15 ～ 12:00	22-1 ～ 22-5	

座 長 表

第4部門	部門	月 日	時 間	担当 講 演	座長氏名
9月5日		9月5日	9:15 ～ 11:00	11-18 ～ 11-23	野口章
			11:00 ～ 12:00	奨励賞 (小原美広・鈴木蓮二)	山地直樹
			9:00 ～ 10:15	10-11 ～ 10-15	高橋美智子
			9:30 ～ 12:00	11-24 ～ 11-32	河合成直
9月6日		9月6日	10:15 ～ 12:00	12-1 ～ 12-7	山本洋子
			9:00 ～ 10:15	10-11 ～ 10-15	高橋美智子
第5部門		9月4日	9:00 ～ 9:45	14-1 ～ 14-3	高野順平
			10:00 ～ 11:15	13-1 ～ 13-5	河合成直
			11:15 ～ 12:00	奨励賞 (今矢明宏)	山本洋子
			9:00 ～ 10:00	15-1 ～ 15-4	大竹憲邦
9月4日		9月4日	10:00 ～ 11:00	15-5 ～ 15-8	一家宗志
			11:00 ～ 11:30	技術奨励賞 (南雲芳文)	関本均
			11:30 ～ 12:00	ポスター紹介 (P15, P16, P17, P18)	渡邊哲弘
			9:00 ～ 10:00	15-9 ～ 15-14	谷昌幸
9月5日		9月5日	14:15 ～ 15:45	15-9 ～ 15-14	佐藤孝
			15:45 ～ 17:00	15-15 ～ 15-19	角田憲一
			9:00 ～ 10:15	15-20 ～ 15-24	西田瑞彦
			10:15 ～ 12:00	15-25 ～ 15-27	島山和伸
9月5日		9月5日	16:1 ～ 16-4	16-1 ～ 16-4	平岡潔志
			9:00 ～ 10:30	16-5 ～ 16-10	増澤敏彦
			10:30 ～ 12:00	16-11 ～ 16-16	新良力也
			13:00 ～ 13:45	16-17 ～ 16-19	矢内純太
9月6日		9月6日	13:45 ～ 15:15	17-1 ～ 17-6	井上博道
			15:15 ～ 15:45	18-1 ～ 18-2	中辻敏彦
			9:00 ～ 10:00	19-1 ～ 19-4	西田瑞彦
			10:15 ～ 12:00	19-5 ～ 19-9	金田吉弘
9月4日		9月4日	14:15 ～ 15:15	ポスター紹介 (P19, P20, P21)	金田吉弘
			15:15 ～ 15:45	19-10 ～ 19-13	増田欣也
			15:45 ～ 17:00	技術奨励賞 (小杉徹)	関矢博幸
			9:00 ～ 10:00	19-14 ～ 19-18	小杉徹
9月5日		9月5日	9:00 ～ 10:15	19-19 ～ 19-23	高橋茂
			10:30 ～ 11:30	19-24 ～ 19-27	小脚渉
			9:15 ～ 10:15	19-28	古川勇一郎
			9:15 ～ 10:15	20-1 ～ 20-3	古川勇一郎
第8部門		9月4日	9:00 ～ 9:45	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第9部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第10部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第11部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第12部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第13部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第14部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第15部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第16部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第17部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第18部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第19部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第20部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第21部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第22部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第23部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第24部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第25部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第26部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第27部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第28部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第29部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第30部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第31部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第32部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第33部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第34部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第35部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第36部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第37部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第38部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第39部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第40部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第41部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第42部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第43部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第44部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第45部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第46部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第47部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第48部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第49部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第50部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第51部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第52部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第53部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第54部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第55部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第56部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第57部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第58部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第59部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第60部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明
			9:30 ～ 9:45	24-3	福田直
			10:00 ～ 10:45	25-1 ～ 25-3	稲為国
			10:45 ～ 11:30	25-4 ～ 25-5	陽捷行
第61部門		9月4日	9:00 ～ 9:30	24-1 ～ 24-2	平井英明